

平成30年6月19日公表

平成29年度 食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査 農家における男女共同参画に関する意向調査結果

本調査は、平成29年12月下旬から30年1月中旬にかけて、女性農業者3,000名及びその配偶者（男性農業者）3,000名に対して実施し、女性農業者457名及びその配偶者（男性農業者）423名から回答を得た結果である。

以下、女性農業者は「女性」、配偶者（男性農業者）は「男性」という。

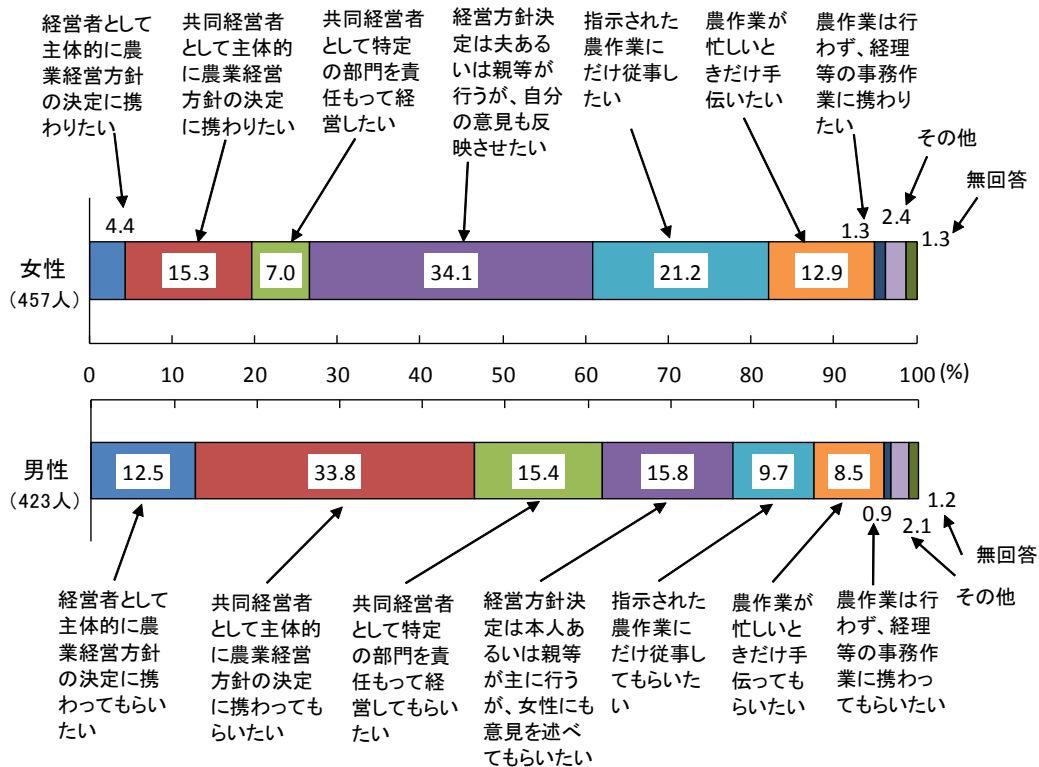
【調査結果の概要】

1 女性の農業経営への関わり方に関する女性の意向及び男性の意識

女性の意向では、「経営方針決定は夫あるいは親等が行うが、自分の意見も反映させたい」が最も高い割合となり、農業経営の主体は女性以外であることを望む傾向となった。

一方で、「経営者や共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい（携わってもらいたい）、もしくは特定部門を責任をもって経営したい（経営してもらいたい）」と回答した割合は、女性の2割以上、男性の6割以上となっており、女性の意向より男性の意識の方が、女性に対して農業経営に主体的に携わってもらいたいと考えていることがうかがえる。

図1-1 女性の農業経営への関わり方に関する女性の意向及び男性の意識



注：割合は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

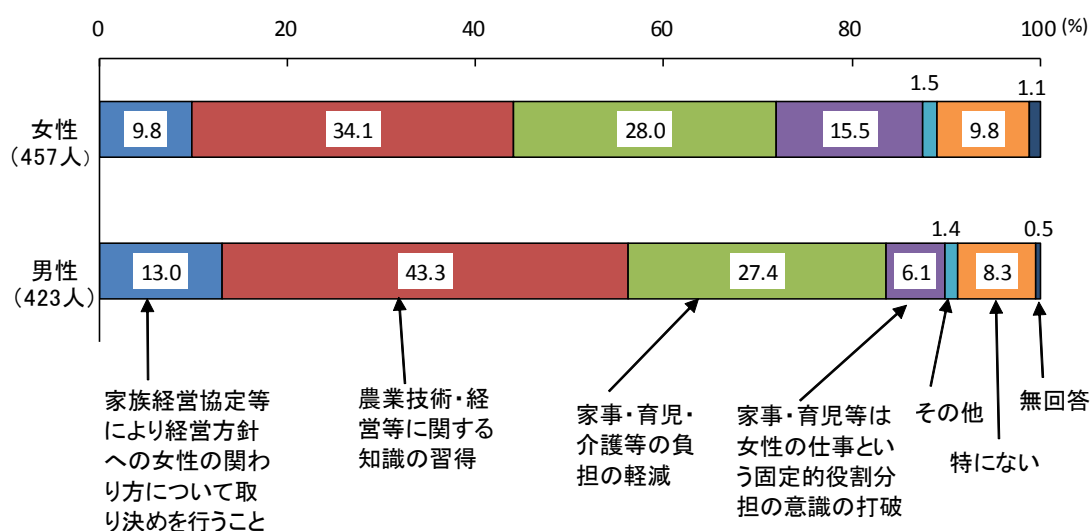
本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/finding/mind/index.html> 】

2 女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うこと
 女性の意向は、「農業技術・経営等に関する知識の習得」と回答した割合が3割であり、農業経営方針の決定に参画するに当たって、農業技術・経営等に関する知識の不足を感じている傾向となった。

一方で、男性の意識は、女性の回答と同じく「農業技術・経営等に関する知識の習得」と回答した割合が4割と高いものの、「家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破」と回答した割合が女性は2割に対し、男性は1割未満であり、女性の意向と男性の意識に差が見られた。

図1-2 女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で最も必要だと思うこと（女性の意向及び男性の意識）



【調査結果】

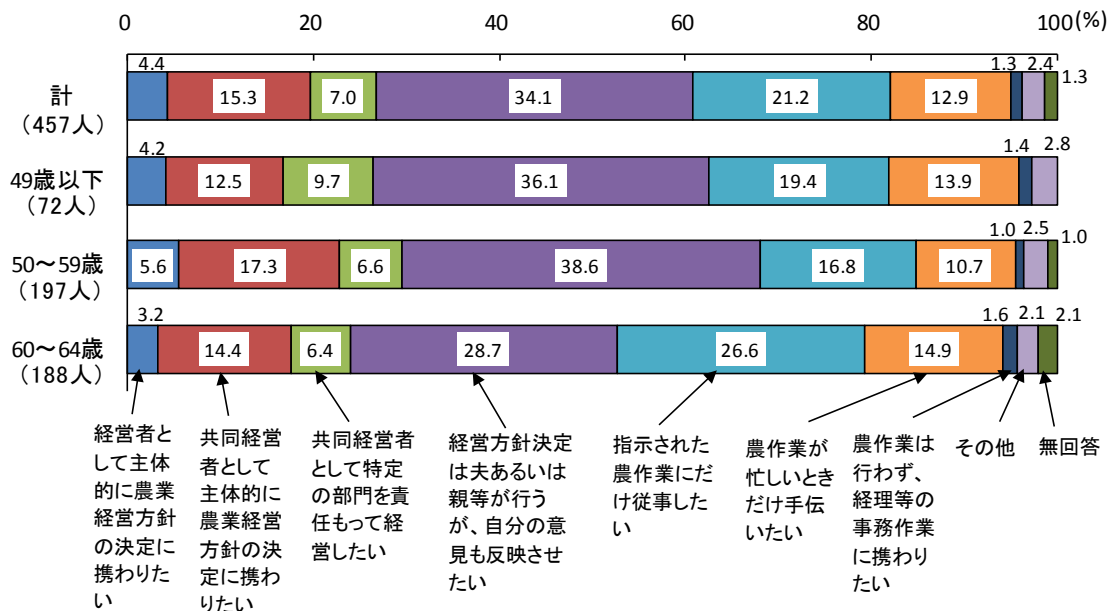
1 女性の農業経営への関わり方に関する女性の意向及び男性の意識

(1) 女性の意向

農業経営にどのように関わりたいかについて女性に尋ねたところ、「経営方針決定は夫あるいは親等が行うが、自分の意見も反映させたい」と回答した割合が34.1%と最も高く、次いで「指示された農作業にだけ従事したい」（21.2%）、「共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい」（15.3%）となった。

また、「経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい」、「共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい」及び「共同経営者として特定の部門を責任をもって経営したい」と回答した割合を合わせると、いずれの年齢階層においても、女性の2割以上が、経営者や共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい、もしくは特定部門を責任をもって経営したいと考えている結果となった。（19ページ参照）

図2-1 農業経営への関わり方に関する女性の意向

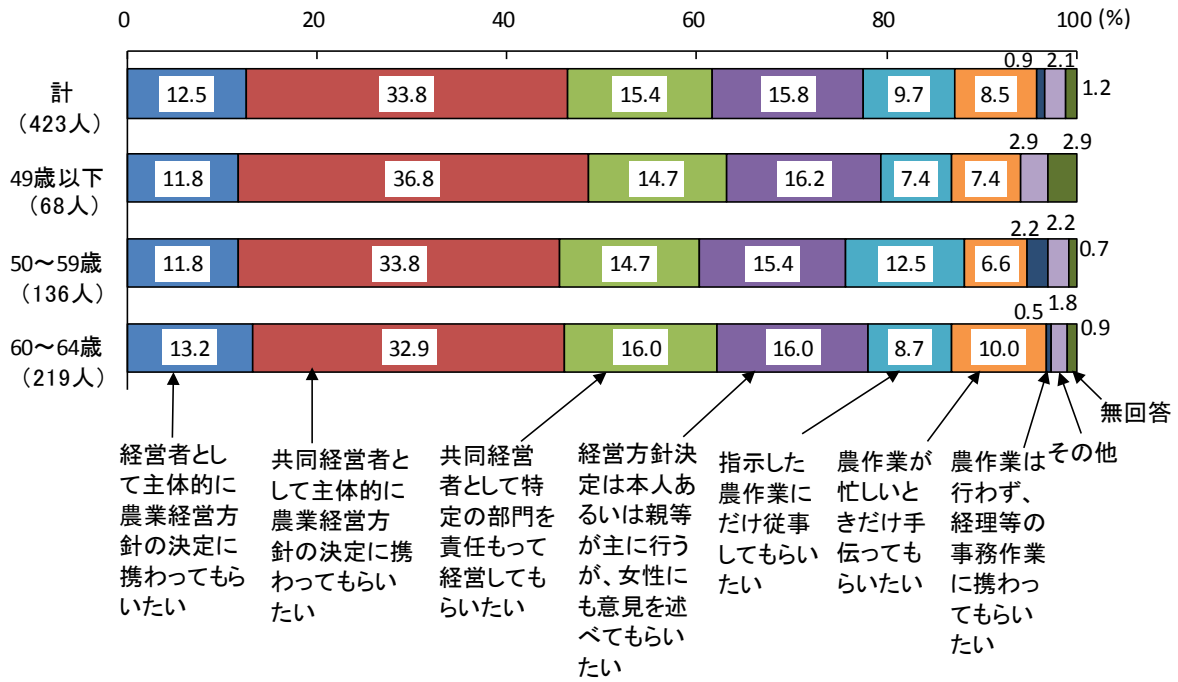


(2) 男性の意識

女性が農業経営にどのように関わってもらいたいのかについて男性に尋ねたところ、「共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい」と回答した割合が33.8%と最も高く、次いで「経営方針決定は本人あるいは親等が主に行うが、女性にも意見を述べてもらいたい」（15.8%）、「共同経営者として特定の部門を責任をもって経営してもらいたい」（15.4%）、「経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい」（12.5%）となった。

また、「経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい」、「共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい」及び「共同経営者として特定の部門を責任をもって経営してもらいたい」の割合を合わせると、いずれの年齢階層においても、男性の6割以上が、女性が経営者や共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい、もしくは特定部門を責任をもって経営してもらいたいと考えている結果となった。（19ページ参照）

図 2 - 2 女性の農業経営への関わり方に関する男性の意識



(3) 女性の意向及び男性の意識

女性の意向では、「経営方針決定は夫あるいは親等が行うが、自分の意見も反映させたい」が最も高い割合となり、農業経営の主体は女性以外であることを望む傾向となった。

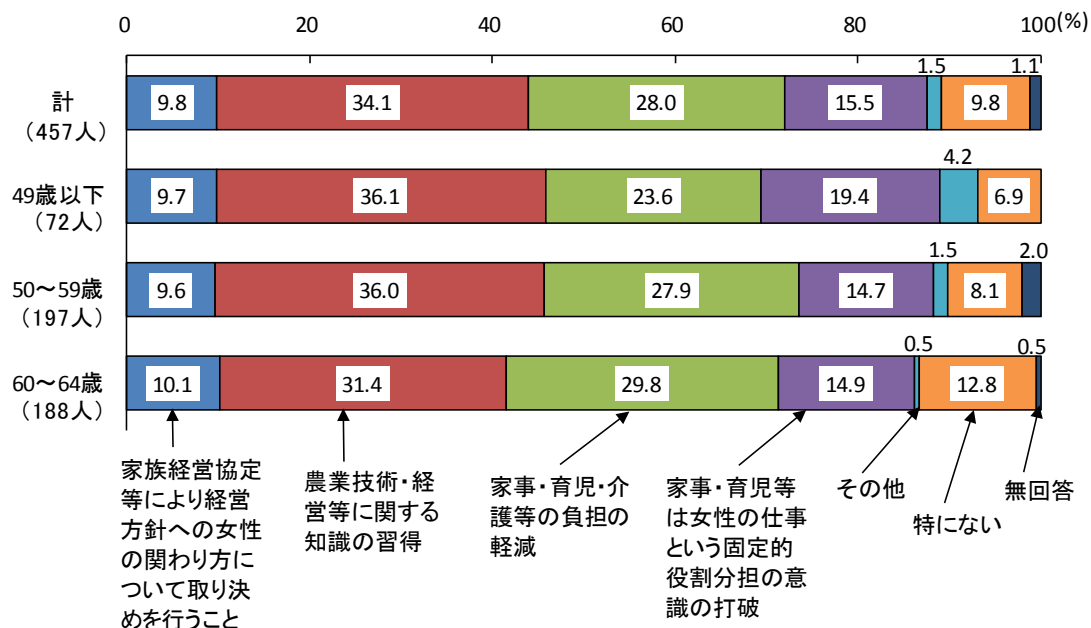
一方で、「経営者や共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい（携わってほしい）、もしくは特定部門を責任をもって経営してほしい（経営してほしい）」と回答した割合は、女性の2割以上、男性の6割以上となっており、女性の意向より男性の意識の方が、女性に対して農業経営に主体的に携わってほしいと考えていることがうかがえる。

2 女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うこと

(1) 女性の意向

農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うことについて女性に尋ねたところ、「農業技術・経営等に関する知識の習得」が34.1%となり、年齢階層別にみても、いずれの年齢階層においても最も高い割合となった。（20ページ参照）

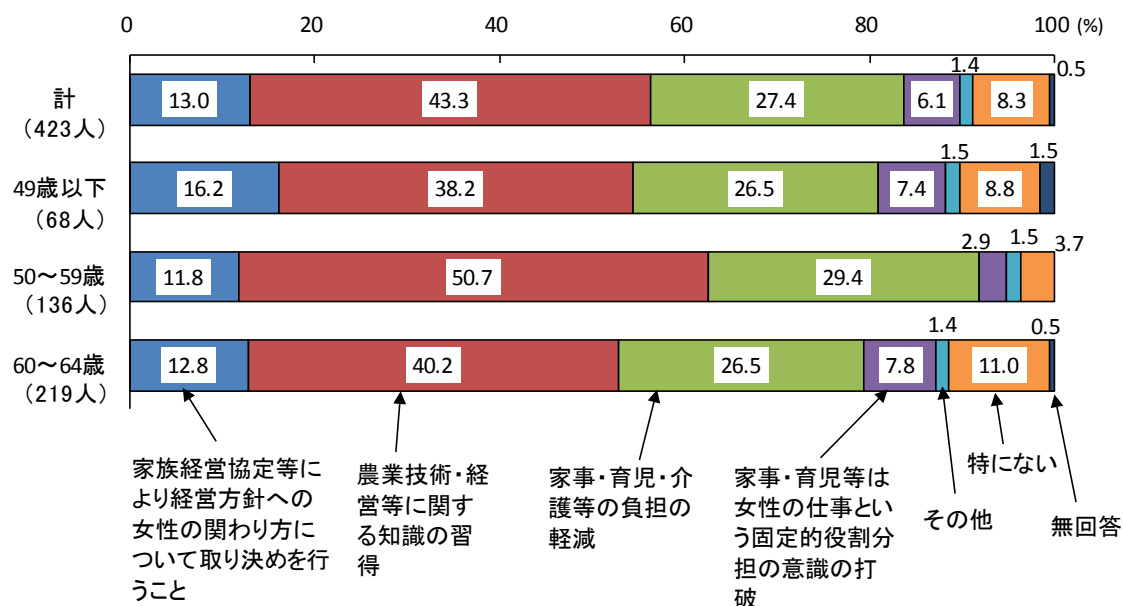
図2-3 女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うこと（女性の意向）



(2) 男性の意識

女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うことについて男性に尋ねたところ、女性の回答と同じく、「農業技術・経営等に関する知識の習得」と回答した割合が43.3%と最も高く、年齢階層別にみても、いずれの年齢階層においても最も高い割合となった。（20ページ参照）

図2-4 女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うこと（男性の意識）



(3) 女性の意向及び男性の意識

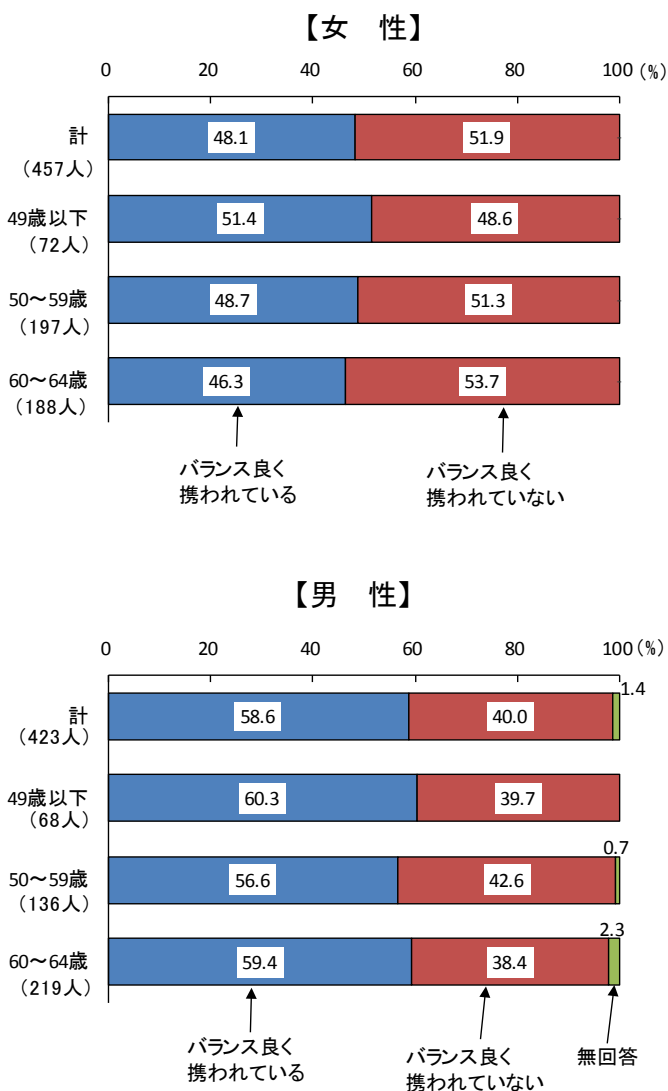
女性の意向は、いずれの年齢階層においても「農業技術・経営等に関する知識の習得」と回答した割合が3～4割となっており、農業経営方針の決定に参画するに当たって、農業技術・経営等に関する知識の不足を感じている傾向となった。

一方で、男性の意識は、女性の回答と同じく「農業技術・経営等に関する知識の習得」と回答した割合が4～5割と高いものの、いずれの階層においても「家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破」と回答した割合が女性は1～2割に対し、男性は1割未満であり、女性の意向と男性の意識に差が見られた。

3 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等にバランス良く携わっているかに関する意識

女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等にバランス良く携わっているかについて尋ねたところ、「バランス良く携われている」と回答した割合は女性では48.1%、男性では58.6%となった。（21ページ参照）

図2-5 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等にバランス良く携わっているかに関する意識

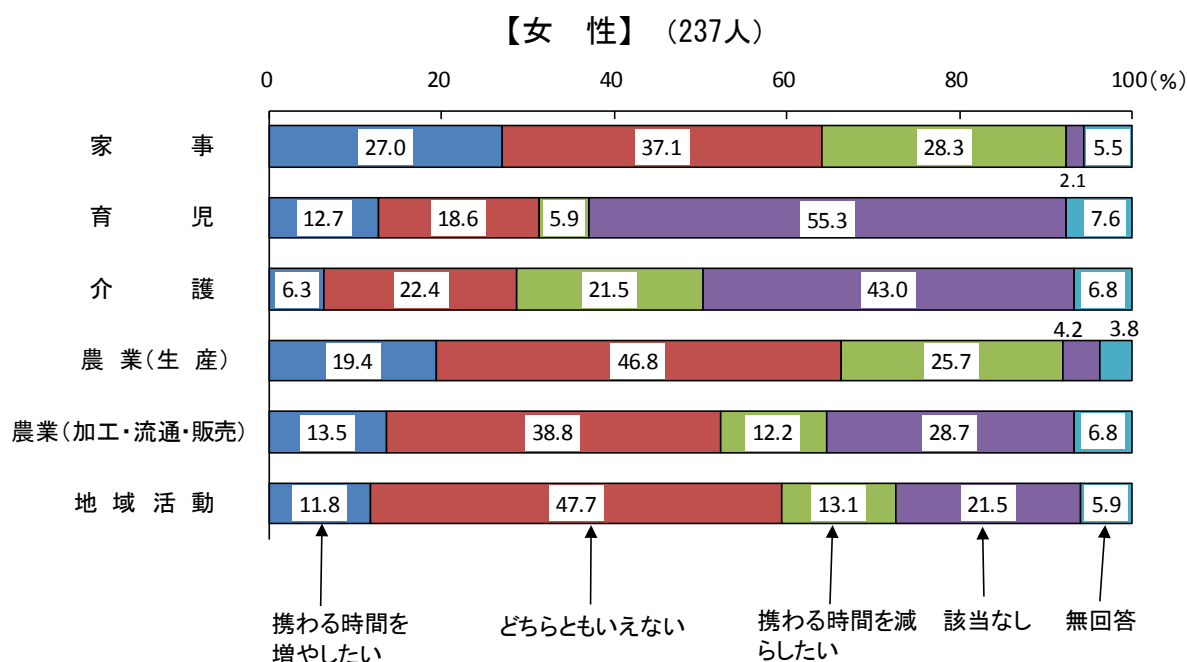


4 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に関わる時間に関する女性の意向及び男性の意識

(1) 女性の意向

「バランス良く携われていない」と回答した者のうち、農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に関わる時間について、今後、どのようにしたいと思うのかと女性に尋ねたところ、「携わる時間を増やしたい」と回答した割合は、「家事」が27.0%と最も高く、次いで「農業（生産）」（19.4%）であり、「携わる時間を減らしたい」と回答した割合は、「家事」が28.3%と最も高く、次いで「農業（生産）」（25.7%）、「介護」（21.5%）となった。（22～23ページ参照）

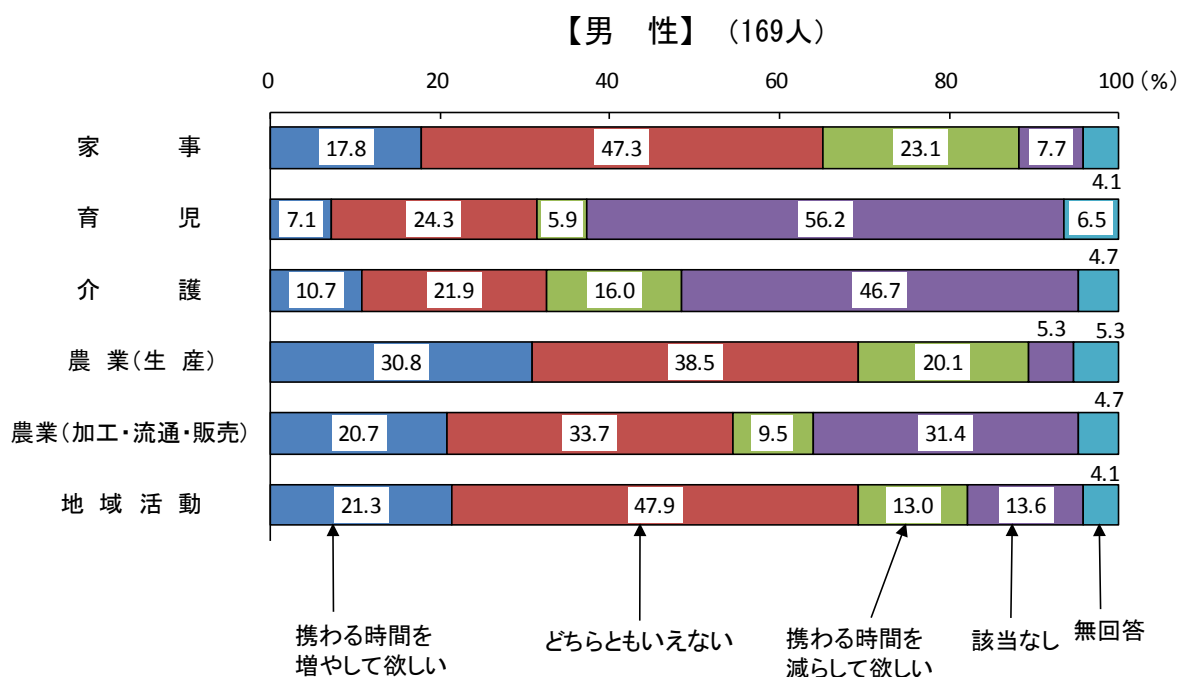
図2-6 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に関わる時間に関する女性の意向



(2) 男性の意識

「バランス良く携われていない」と回答した者のうち、女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に関わる時間について、今後、どのようにして欲しいと思うのかと男性に尋ねたところ、「携わる時間を増やして欲しい」と回答した割合は、「農業（生産）」が30.8%と最も高く、次いで「地域活動」（21.3%）、「農業（加工・流通・販売）」（20.7%）であり、「携わる時間を減らして欲しい」と回答した割合は、「家事」が23.1%と最も高く、次いで「農業（生産）」（20.1%）、「介護」（16.0%）となった。（24～25ページ参照）

図 2-7 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる時間に関する男性の意識



(3) 女性の意向及び男性の意識

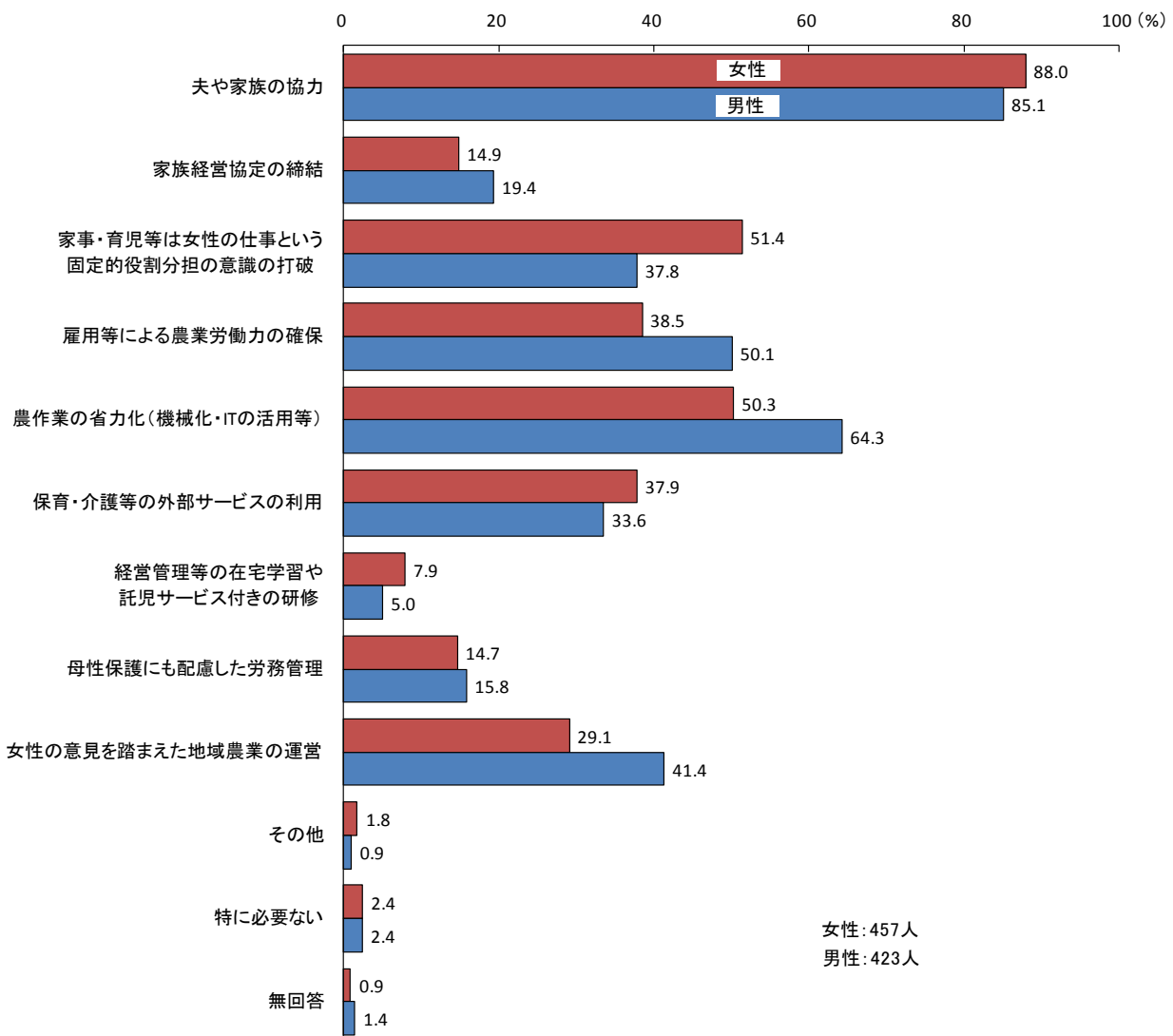
女性は「携わる時間を減らしたい」と回答した割合が最も高いものは「家事」が3割である一方、「携わる時間を増やしたい」と回答した割合が最も高いものも「家事」で3割とほぼ同じであったのに対し、男性は「携わる時間を減らして欲しい」と回答した割合が最も高いものは「家事」が2割である一方、「携わる時間を増やして欲しい」と回答した割合が最も高いものは「農業（生産）」が3割であり、女性の意向と男性の意識にやや差が見られた。

5 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる中で、バランスの取れた仕事や地域活動、家庭生活を実現する上で、最も必要だと思うこと（複数回答）

女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる中で、バランスの取れた仕事や地域活動、家庭生活を実現する上で、最も必要だと思うことについて尋ねたところ、「夫や家族の理解・協力」が男女共に最も高い割合（女性：88.0%、男性：85.1%）となった。

次いで、女性では「家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破」（51.4%）、「農作業の省力化（機械化・ITの活用等）」（50.3%）となり、男性では「農作業の省力化（機械化・ITの活用等）」（64.3%）、「雇用等による農業労働力の確保」（50.1%）となった。（26ページ参照）

図2-8 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる中で、バランスの取れた仕事や地域活動、家庭生活を実現する上で、最も必要だと思うこと（複数回答）



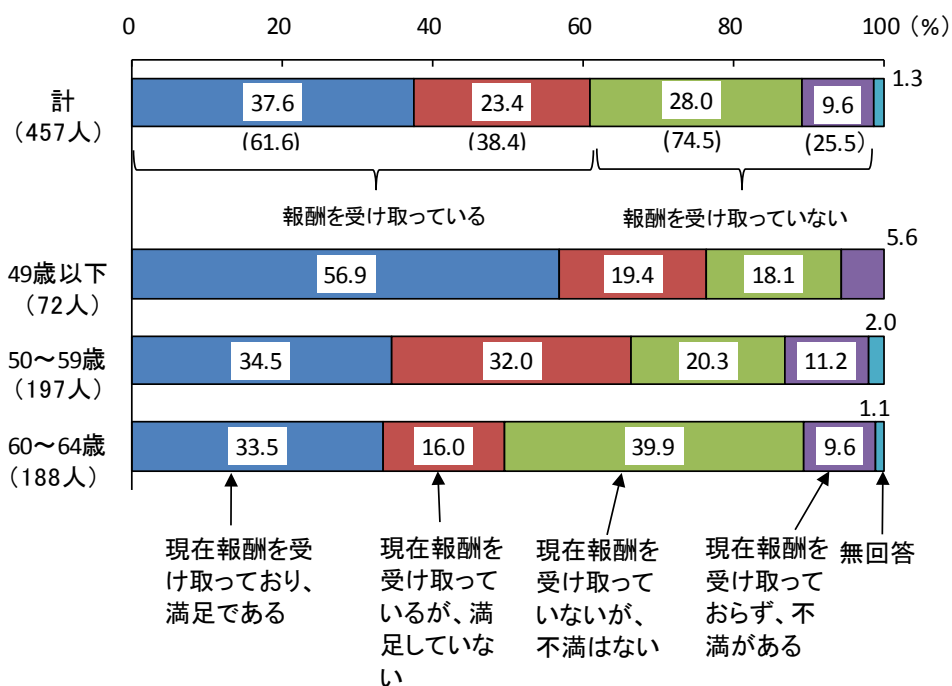
6 女性における現在の報酬（給与など）のあり方に対する満足度

(1) 女性の意識

現在の報酬（給与など）のあり方に対する満足度について女性に尋ねたところ、女性の6割が現在報酬を受け取っており、そのうち「満足である」と回答した割合は37.6%、「満足していない」と回答した割合は23.4%であった。

年齢階層別にみると、49歳以下において「現在報酬を受け取っており、満足である」と回答する割合が56.9%と高かった。（27ページ参照）

図2-9 女性における現在の報酬（給与など）のあり方に対する満足度（女性の意識）

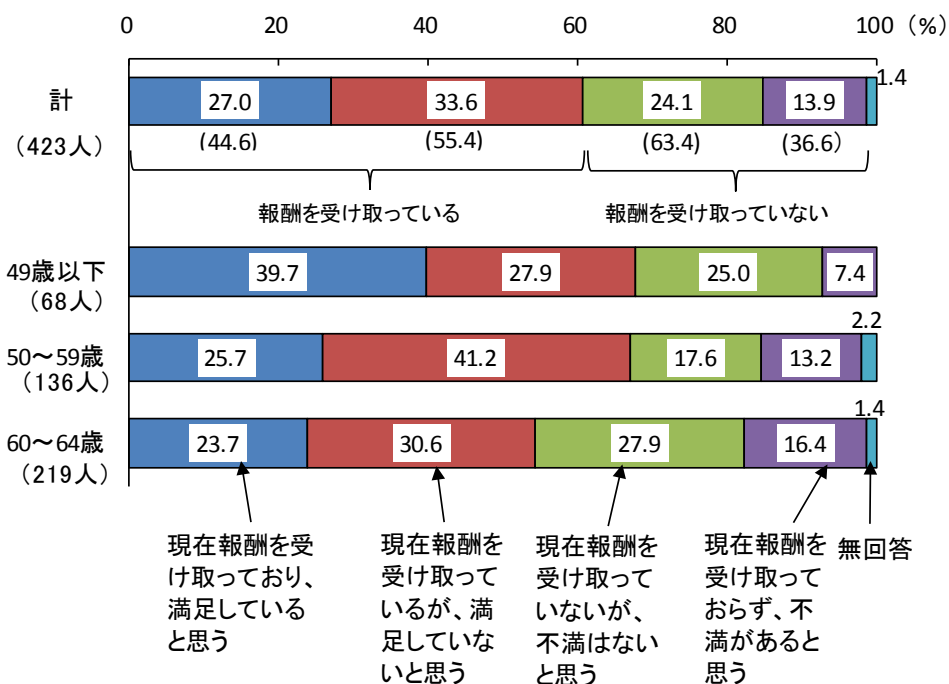


(2) 男性の意識

女性における現在の報酬（給与など）のあり方に対する満足度について男性に尋ねたところ、「現在報酬を受け取っており、満足していると思う」が27.0%、「現在報酬を受け取っているが、満足していないと思う」が33.6%となった。

年齢階層別にみると、50～59歳において「現在報酬を受け取っているが、満足していないと思う」と回答した割合が41.2%と高かった。（27ページ参照）

図2-10 女性における現在の報酬（給与など）のあり方に対する満足度（男性の意識）



※ グラフ中の（ ）は、「報酬を受け取っている」又は「報酬を受け取っていない」を100%とした割合。

(3) 女性の意識及び男性の意識

「現在報酬を受け取っている」との回答に着目（「現在報酬を受け取っており、満足である（満足していると思う）」及び「現在報酬を受け取っているが、満足していない（満足していないと思う）」の合計を100%とする。）してみると、女性の約6割が「満足である」と回答したのに対し、男性は「満足していないと思う」が「満足していると思う」を上回った。

「現在報酬を受け取っていない」との回答に着目（「現在報酬を受け取っていないが、不満はない（不満はないと思う）」及び「現在報酬を受け取っておらず、不満がある（不満があると思う）」の合計を100%とする。）してみると、女性の約3割が「不満がある」と回答したのに対し、男性は約4割が「不満があると思う」と回答しており、女性より割合が高かった。

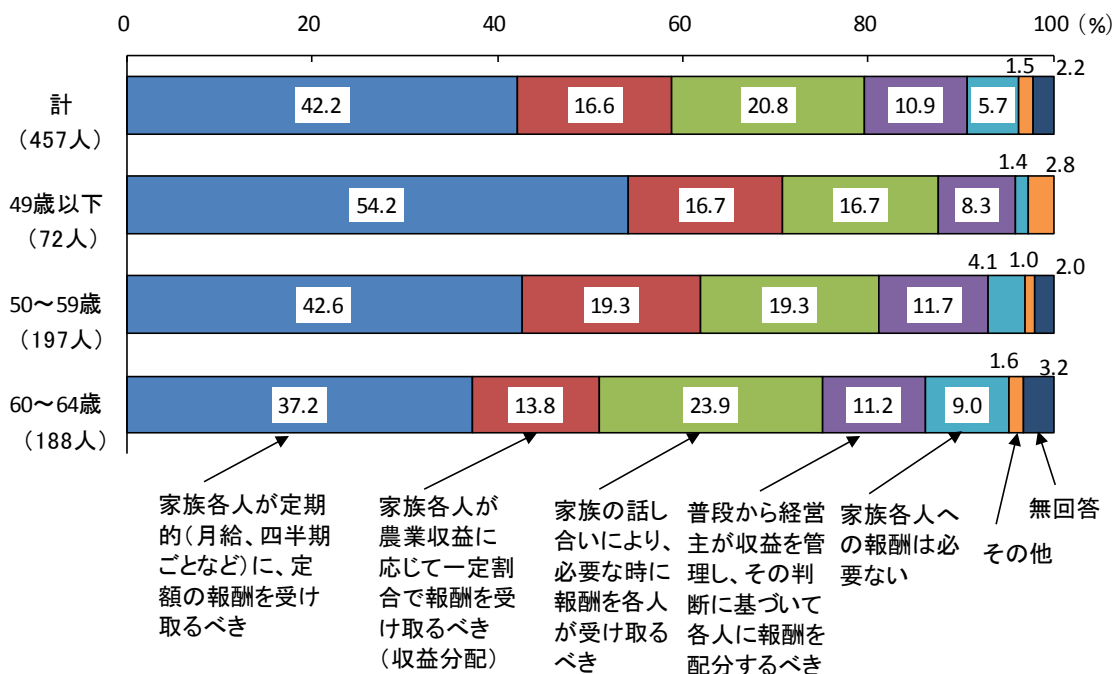
7 家族農業経営における家族各人の報酬（給料など）のあり方に関する女性の意向及び男性の意識

(1) 女性の意向

家族農業経営における家族各人の報酬（給料など）のあり方について女性に尋ねたところ、「家族各人が定期的（月給、四半期ごとなど）に、定額の報酬を受け取るべき」と回答した割合が42.2%と最も高く、次いで「家族の話し合いにより、必要な時に報酬を各人が受け取るべき」（20.8%）、「家族各人が農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべき（収益分配）」（16.6%）となった。

また、「家族各人が定期的（月給、四半期ごとなど）に、定額の報酬を受け取るべき」及び「家族各人が農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべき（収益分配）」の割合を合わせると、各年齢階層とも5割以上であり、若年齢階層ほど家族各人が定期的に定額の報酬もしくは農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべきと考えている結果となった。（28ページ参照）

図2-11 家族農業経営における家族各人の報酬（給料など）のあり方に関する女性の意向

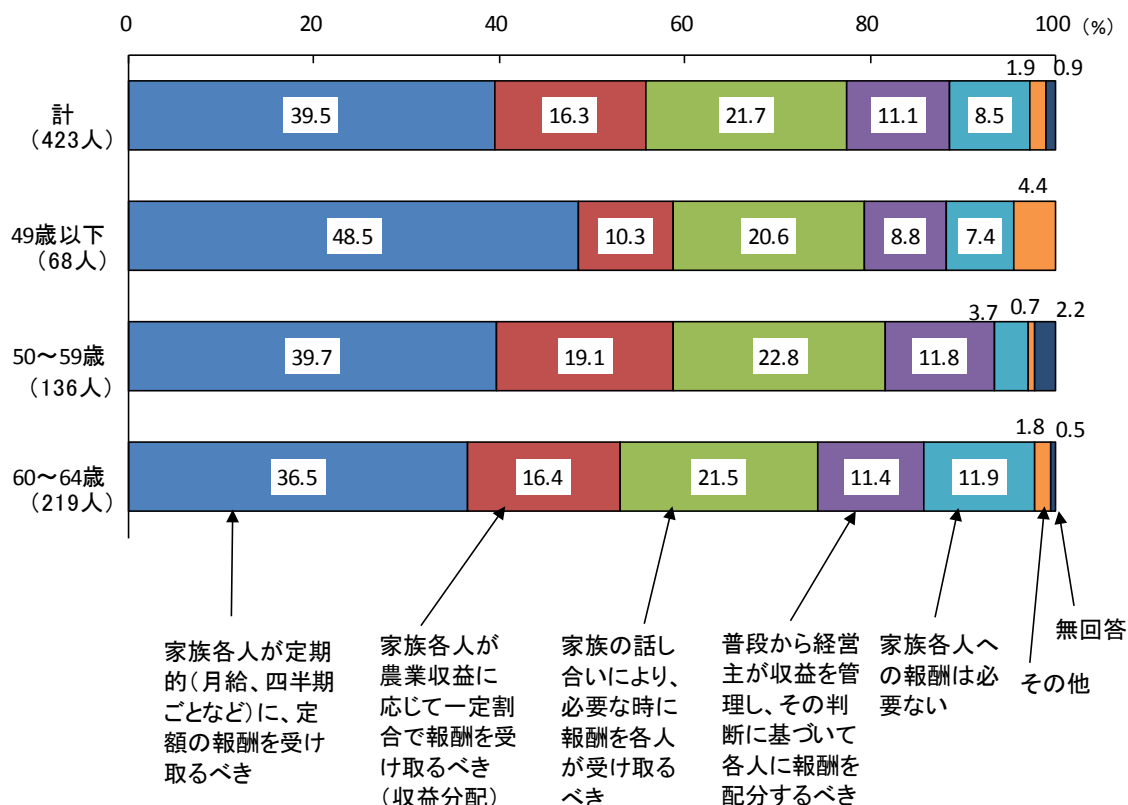


(2) 男性の意識

家族農業経営における家族各人の報酬（給料など）のあり方について男性に尋ねたところ、「家族各人が定期的（月給、四半期ごとなど）に、定額の報酬を受け取るべき」と回答した割合が39.5%と最も高く、次いで「家族の話し合いにより、必要な時に報酬を各人が受け取るべき」（21.7%）、「家族各人が農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべき（収益分配）」（16.3%）となった。

また、「家族各人が定期的（月給、四半期ごとなど）に、定額の報酬を受け取るべき」及び「家族各人が農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべき（収益分配）」の割合を合わせると、各年齢階層とも5割以上であり、若年齢階層ほど家族各人が定期的に定額の報酬もしくは農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべきと考えている結果となった。（28ページ参照）

図2-12 家族農業経営における家族各人の報酬（給料など）のあり方に関する男性の意識



(3) 女性の意向及び男性の意識

「家族各人が定期的（月給、四半期ごとなど）に、定額の報酬を受け取るべき」では、女性、男性共に若齢階層ほど割合が高くなっており、家族農業経営における家族各人の報酬（給料など）のあり方については、女性の意向及び男性の意識はおおむね同様の傾向となり、家族各人が定期的に定額の報酬もしくは農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべきと考えている割合は、男女共に5割以上となった。

8 女性農業者の経済的自立につながるために、女性の個人名義で所有したい（すべき）資産等に関する女性の意向及び男性の意識（複数回答）

(1) 女性の意向

女性農業者の経済的自立につながるために、女性の個人名義で所有したい資産等について女性に尋ねたところ、「預貯金」と回答した割合が82.5%と最も高く、次いで「生命保険」（51.6%）、「農業者年金」（25.8%）となった。（29ページ参照）

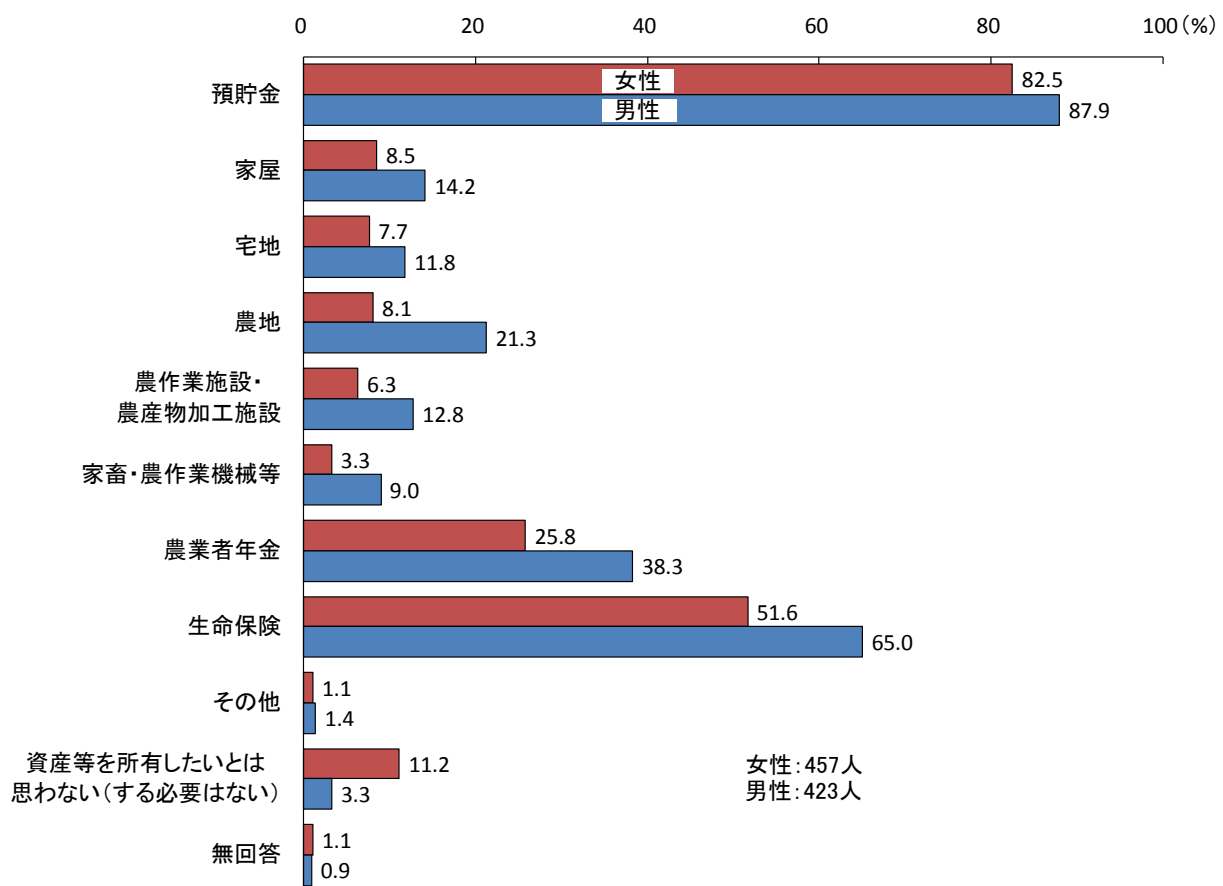
(2) 男性の意識

女性農業者の経済的自立につながるために、女性の個人名義で所有すべき資産等について男性に尋ねたところ、「預貯金」と回答した割合が87.9%と最も高く、次いで「生命保険」（65.0%）、「農業者年金」（38.3%）となった。（29ページ参照）

(3) 女性の意向及び男性の意識

女性の個人名義で所有したい（すべき）資産等としては、いずれの資産等も女性の意向より男性の意識が高い割合となり、女性の意向よりも男性の意識の方が、女性農業者の経済的自立につながるために、女性の個人名義で所有すべきと考えている傾向となった。

図2-13 女性農業者の経済的自立につながるために、女性の個人名義で所有したい（すべき）資産等に関する女性の意向及び男性の意識（複数回答）



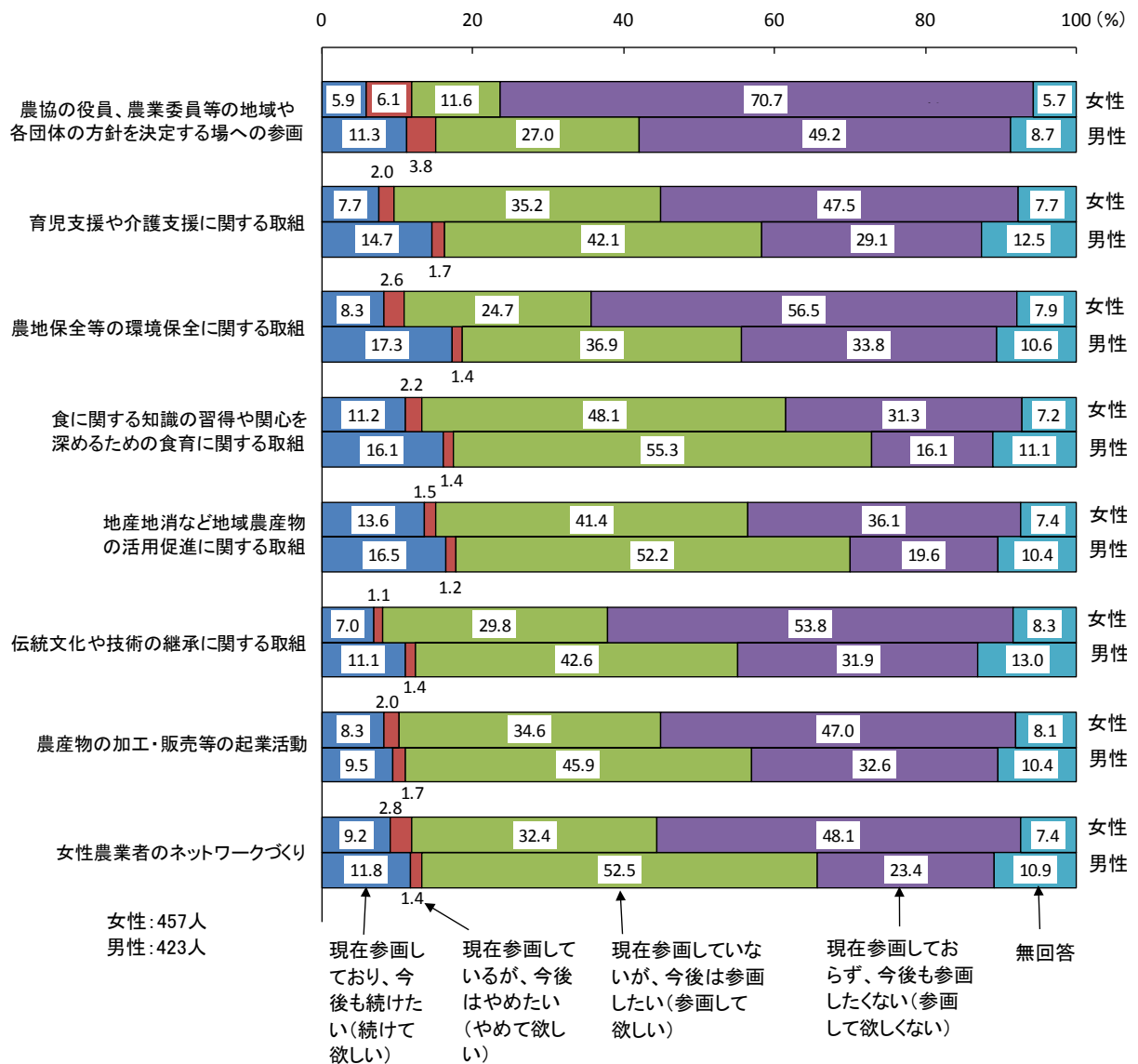
9 女性が地域活動に参加することに関する女性の意向及び男性の意識

(1) 女性の意向

地域活動に参加することについて、どのような考えを持っているのかについて女性に尋ねたところ、「現在参加していないが、今後は参加したい」では、「食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組」と回答した割合が48.1%と最も高く、次いで「地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組」（41.4%）、「育児支援や介護支援に関する取組」（35.2%）となった。

一方で、「現在参加していないが、今後も参加したくない」では、「農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参加」と回答した割合が70.7%と最も高く、次いで「農地保全等の環境保全に関する取組」（56.5%）、「伝統文化や技術の継承に関する取組」（53.8%）となった。（30～31ページ参照）

図2-14 女性が地域活動に参加することに関する女性の意向及び男性の意識



(2) 男性の意識

女性が地域活動に参加することについて、どのような考えを持っているのかについて男性に尋ねたところ、「現在参加していないが、今後は参加して欲しい」では、「食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組」と回答した割合が55.3%と最も高く、次いで「女性農業者のネットワークづくり」（52.5%）、「地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組」（52.2%）となった。

一方で、「現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない」では、「農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画」と回答した割合が49.2%と最も高く、次いで「農地保全等の環境保全に関する取組」(33.8%)、「農産物の加工・販売等の起業活動」(32.6%)となった。(32～33ページ参照)

(3) 女性の意向及び男性の意識

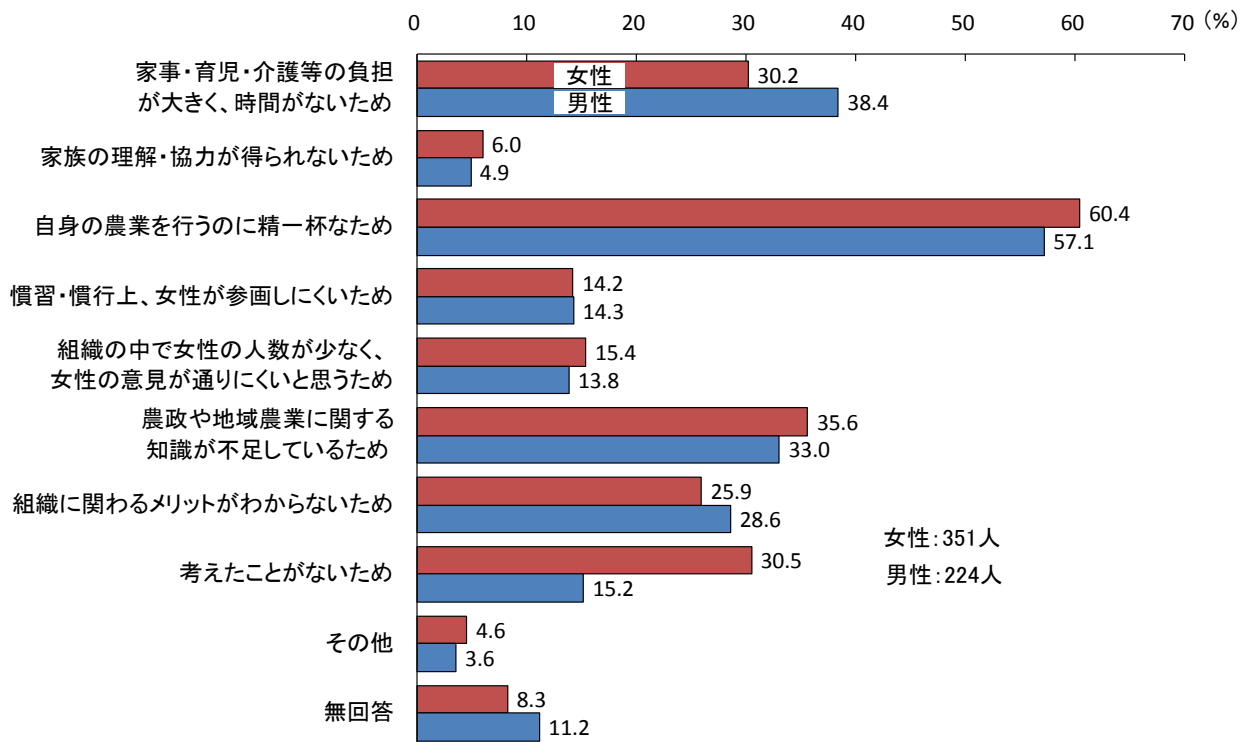
「現在参画していないが、今後は参画したい(女性の意向)、今後は参画して欲しい(男性の意識)」では、「食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組」及び「地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組」において、男女共に高い割合となっており、女性の地域活動への参画において、食育や地産地消に高い関心があることがうかがえる。

10 女性が農協の役員、農業委員会等の地域や各団体の方針を決定する場へ参画することについて、「やめたい(やめて欲しい)」又は「参画したくない(参画して欲しくない)」と考える理由(複数回答)

前項で、女性が農協の役員、農業委員会等の地域や各団体の方針を決定する場へ参画することについて、「やめたい(やめて欲しい)」又は「参画したくない(参画して欲しくない)」と回答した者に、その理由について尋ねたところ、「自身の農業を行うのに精一杯なため」が男女共に最も高く、女性60.4%、男性57.1%となった。

次いで、女性では「農政や地域農業に関する知識が不足しているため」(35.6%)、男性では「家事・育児・介護等の負担が大きく、時間がないため」(38.4%)となり、女性の意向及び男性の意識でやや差が見られた。(34ページ参照)

図2-15 女性が農協の役員、農業委員会等の地域や各団体の方針を決定する場へ参画することについて、「やめたい(やめて欲しい)」又は「参画したくない(参画して欲しくない)」と考える理由(複数回答)



【 統 計 表 】

統計表一覧

ページ

1	女性の農業経営への関わり方に関する女性の意向及び男性の意識	
(1)	女性の意向	19
(2)	男性の意識	19
2	女性が農業経営方針に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うこと	
(1)	女性の意向	20
(2)	男性の意識	20
3	女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等にバランス良く携わっているかに関する意識	
(1)	女性の意識	21
(2)	男性の意識	21
4	女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる時間に関する女性の意向及び男性の意識	
(1)	女性の意向	
ア	家事	22
イ	育児	22
ウ	介護	22
エ	農業（生産）	23
オ	農業（加工・流通・販売）	23
カ	地域活動	23
(2)	男性の意識	
ア	家事	24
イ	育児	24
ウ	介護	24
エ	農業（生産）	25
オ	農業（加工・流通・販売）	25
カ	地域活動	25
5	女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる中で、バランスの取れた仕事や地域活動、家庭生活を実現する上で、最も必要だと思うこと（複数回答）	
(1)	女性の意向	26
(2)	男性の意識	26
6	女性における現在の報酬（給与など）のあり方に対する満足度	
(1)	女性の意識	27
(2)	男性の意識	27
7	家族農業経営における家族各人の報酬（給与など）のあり方に関する女性の意向及び男性の意識	
(1)	女性の意向	28
(2)	男性の意識	28

8	女性農業者の経済的自立につながるために、女性の個人名義で所有したい（すべき） 資産等に関する女性の意向及び男性の意識（複数回答）	
(1)	女性の意向	29
(2)	男性の意識	29
9	女性が地域活動へ参画することに関する女性の意向及び男性の意識	
(1)	女性の意向	
ア	農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画	30
イ	育児支援や介護支援に関する取組	30
ウ	農地保全等の環境保全に関する取組	30
エ	食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組	30
オ	地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組	31
カ	伝統文化や技術の継承に関する取組	31
キ	農産物の加工・販売等の起業活動	31
ク	女性農業者のネットワークづくり	31
(2)	男性の意識	
ア	農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画	32
イ	育児支援や介護支援に関する取組	32
ウ	農地保全等の環境保全に関する取組	32
エ	食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組	32
オ	地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組	33
カ	伝統文化や技術の継承に関する取組	33
キ	農産物の加工・販売等の起業活動	33
ク	女性農業者のネットワークづくり	33
10	女性が農協の役員、農業委員会等の地域や各団体の方針を決定する場へ参画することについて、「やめたい（やめて欲しい）」又は「参画したくない（参画して欲しくない）」 と考える理由（複数回答）	
(1)	女性の意向	34
(2)	男性の意識	34
基本項目 1	（現在該当する事項）（複数回答）	
(1)	女性	35
(2)	男性	35
基本項目 2	（現在携わっていること）（複数回答）	
(1)	女性	35
(2)	男性	35

1 女性の農業経営への関わり方に関する女性の意向及び男性の意識

(1) 女性の意向

区 分	回答者数	経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい	共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい	共同経営者として特定の部門を責任もって経営したい	経営方針決定は夫あるいは親等が行うが、自分の意見も反映させたい
計	人 457	% 4.4	% 15.3	% 7.0	% 34.1
年 齢 階 層 別					
49 歳 以 下	72	4.2	12.5	9.7	36.1
50 ～ 59 歳	197	5.6	17.3	6.6	38.6
60 ～ 64 歳	188	3.2	14.4	6.4	28.7

区 分	指示された農作業にだけ従事したい	農作業が忙しいときだけ手伝いたい	農作業は行わず、経理等の事務作業に携わりたい	その他	無回答
計	% 21.2	% 12.9	% 1.3	% 2.4	% 1.3
年 齢 階 層 別					
49 歳 以 下	19.4	13.9	1.4	2.8	-
50 ～ 59 歳	16.8	10.7	1.0	2.5	1.0
60 ～ 64 歳	26.6	14.9	1.6	2.1	2.1

(2) 男性の意識

区 分	回答者数	経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい	共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい	共同経営者として特定の部門を責任もって経営してもらいたい	経営方針決定は本人あるいは親等が主に行うが、女性にも意見を述べてもらいたい
計	人 423	% 12.5	% 33.8	% 15.4	% 15.8
年 齢 階 層 別					
49 歳 以 下	68	11.8	36.8	14.7	16.2
50 ～ 59 歳	136	11.8	33.8	14.7	15.4
60 ～ 64 歳	219	13.2	32.9	16.0	16.0

区 分	指示した農作業にだけ従事してもらいたい	農作業が忙しいときだけ手伝ってもらいたい	農作業は行わず、経理等の事務作業に携わってもらいたい	その他	無回答
計	% 9.7	% 8.5	% 0.9	% 2.1	% 1.2
年 齢 階 層 別					
49 歳 以 下	7.4	7.4	-	2.9	2.9
50 ～ 59 歳	12.5	6.6	2.2	2.2	0.7
60 ～ 64 歳	8.7	10.0	0.5	1.8	0.9

2 女性が農業経営方針に参画しやすい環境を整える上で、最も必要だと思うこと

(1) 女性の意向

区 分	回答者数	家族経営協定等により 経営方針への女性の関 わり方について取り決 めを行うこと	農業技術・経営等に関 する知識の習得	家事・育児・介護等の 負担の軽減
計	人 457	% 9.8	% 34.1	% 28.0
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	72	9.7	36.1	23.6
50 ～ 59 歳	197	9.6	36.0	27.9
60 ～ 64 歳	188	10.1	31.4	29.8

区 分	家事・育児等は女性の 仕事という固定的役割 分担の意識の打破	その他	特にない	無回答
計	% 15.5	% 1.5	% 9.8	% 1.1
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	19.4	4.2	6.9	-
50 ～ 59 歳	14.7	1.5	8.1	2.0
60 ～ 64 歳	14.9	0.5	12.8	0.5

(2) 男性の意識

区 分	回答者数	家族経営協定等により 経営方針への女性の関 わり方について取り決 めを行うこと	農業技術・経営等に関 する知識の習得	家事・育児・介護等の 負担の軽減
計	人 423	% 13.0	% 43.3	% 27.4
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	68	16.2	38.2	26.5
50 ～ 59 歳	136	11.8	50.7	29.4
60 ～ 64 歳	219	12.8	40.2	26.5

区 分	家事・育児等は女性の 仕事という固定的役割 分担の意識の打破	その他	特にない	無回答
計	% 6.1	% 1.4	% 8.3	% 0.5
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	7.4	1.5	8.8	1.5
50 ～ 59 歳	2.9	1.5	3.7	-
60 ～ 64 歳	7.8	1.4	11.0	0.5

3 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等にバランス良く携わっているかに関する意識

(1) 女性の意識

区 分	回答者数	バランス良く携われている	バランス良く携わっていない	無回答
	人	%	%	%
計	457	48.1	51.9	-
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	72	51.4	48.6	-
50 ～ 59 歳	197	48.7	51.3	-
60 ～ 64 歳	188	46.3	53.7	-

(2) 男性の意識

区 分	回答者数	バランス良く携われている	バランス良く携わっていない	無回答
	人	%	%	%
計	423	58.6	40.0	1.4
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	68	60.3	39.7	-
50 ～ 59 歳	136	56.6	42.6	0.7
60 ～ 64 歳	219	59.4	38.4	2.3

4 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる時間に関する女性の意向及び男性の意識
（3で「バランス良く携わっていない」と回答した者のみ回答）

(1) 女性の意向
ア 家事

区 分	回答者数	携わる時間を 増やしたい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らしたい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	237	27.0	37.1	28.3	2.1	5.5
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	35	34.3	42.9	20.0	-	2.9
50 ～ 59 歳	101	30.7	31.7	34.7	-	3.0
60 ～ 64 歳	101	20.8	40.6	24.8	5.0	8.9

イ 育児

区 分	回答者数	携わる時間を 増やしたい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らしたい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	237	12.7	18.6	5.9	55.3	7.6
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	35	37.1	28.6	8.6	22.9	2.9
50 ～ 59 歳	101	11.9	20.8	2.0	59.4	5.9
60 ～ 64 歳	101	5.0	12.9	8.9	62.4	10.9

ウ 介護

区 分	回答者数	携わる時間を 増やしたい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らしたい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	237	6.3	22.4	21.5	43.0	6.8
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	35	-	31.4	28.6	37.1	2.9
50 ～ 59 歳	101	9.9	22.8	20.8	41.6	5.0
60 ～ 64 歳	101	5.0	18.8	19.8	46.5	9.9

エ 農業（生産）

区 分	回答者数	携わる時間を 増やしたい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らしたい	該当なし	無回答
計	237	19.4	46.8	25.7	4.2	3.8
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	35	25.7	57.1	5.7	8.6	2.9
50 ～ 59 歳	101	16.8	52.5	24.8	2.0	4.0
60 ～ 64 歳	101	19.8	37.6	33.7	5.0	4.0

オ 農業（加工・流通・販売）

区 分	回答者数	携わる時間を 増やしたい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らしたい	該当なし	無回答
計	237	13.5	38.8	12.2	28.7	6.8
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	35	20.0	40.0	11.4	25.7	2.9
50 ～ 59 歳	101	14.9	40.6	11.9	27.7	5.0
60 ～ 64 歳	101	9.9	36.6	12.9	30.7	9.9

カ 地域活動

区 分	回答者数	携わる時間を 増やしたい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らしたい	該当なし	無回答
計	237	11.8	47.7	13.1	21.5	5.9
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	35	14.3	45.7	20.0	17.1	2.9
50 ～ 59 歳	101	9.9	49.5	12.9	23.8	4.0
60 ～ 64 歳	101	12.9	46.5	10.9	20.8	8.9

4 女性が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる時間に関する女性の意向及び男性の意識（続き）

（3で「バランス良く携わっていない」と回答した者のみ回答）

(2) 男性の意識
ア 家事

区 分	回答者数	携わる時間を 増やして欲しい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らして欲しい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	169	17.8	47.3	23.1	7.7	4.1
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	27	14.8	59.3	14.8	7.4	3.7
50 ～ 59 歳	58	13.8	55.2	24.1	5.2	1.7
60 ～ 64 歳	84	21.4	38.1	25.0	9.5	6.0

イ 育児

区 分	回答者数	携わる時間を 増やして欲しい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らして欲しい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	169	7.1	24.3	5.9	56.2	6.5
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	27	14.8	44.4	11.1	18.5	11.1
50 ～ 59 歳	58	10.3	22.4	1.7	62.1	3.4
60 ～ 64 歳	84	2.4	19.0	7.1	64.3	7.1

ウ 介護

区 分	回答者数	携わる時間を 増やして欲しい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らして欲しい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	169	10.7	21.9	16.0	46.7	4.7
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	27	3.7	29.6	7.4	51.9	7.4
50 ～ 59 歳	58	15.5	20.7	15.5	44.8	3.4
60 ～ 64 歳	84	9.5	20.2	19.0	46.4	4.8

エ 農業（生産）

区 分	回答者数	携わる時間を 増やして欲しい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らして欲しい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	169	30.8	38.5	20.1	5.3	5.3
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	27	29.6	48.1	7.4	7.4	7.4
50 ～ 59 歳	58	31.0	37.9	22.4	5.2	3.4
60 ～ 64 歳	84	31.0	35.7	22.6	4.8	6.0

オ 農業（加工・流通・販売）

区 分	回答者数	携わる時間を 増やして欲しい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らして欲しい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	169	20.7	33.7	9.5	31.4	4.7
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	27	11.1	33.3	7.4	44.4	3.7
50 ～ 59 歳	58	19.0	31.0	13.8	32.8	3.4
60 ～ 64 歳	84	25.0	35.7	7.1	26.2	6.0

カ 地域活動

区 分	回答者数	携わる時間を 増やして欲しい	どちらとも いけない	携わる時間を 減らして欲しい	該当なし	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	169	21.3	47.9	13.0	13.6	4.1
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	27	22.2	51.9	11.1	14.8	-
50 ～ 59 歳	58	19.0	55.2	8.6	13.8	3.4
60 ～ 64 歳	84	22.6	41.7	16.7	13.1	6.0

5 女性が農業、地域活動（女性農業者のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる中で、バランスの取れた仕事や地域活動、家庭生活を実現する上で、最も必要だと思うこと（複数回答）

(1) 女性の意向

区 分	回答者数	夫や家族の理解・協力	家族経営協定の締結	家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破	雇用等による農業労働力の確保	農作業の省力化（機械化・ITの活用等）	保育・介護等の外部サービスの利用
計	457	88.0	14.9	51.4	38.5	50.3	37.9
年 齢 階 層 別							
49 歳 以 下	72	84.7	13.9	51.4	31.9	45.8	34.7
50 ～ 59 歳	197	90.9	14.2	57.4	39.6	51.3	41.1
60 ～ 64 歳	188	86.2	16.0	45.2	39.9	51.1	35.6

区 分	経営管理等の在宅学習や託児サービス付きの研修	母性保護にも配慮した労務管理	女性の意見を踏まえた地域農業の運営	その他	特に必要ない	無回答
計	7.9	14.7	29.1	1.8	2.4	0.9
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	15.3	15.3	20.8	1.4	5.6	1.4
50 ～ 59 歳	7.6	15.7	33.5	2.0	0.5	1.0
60 ～ 64 歳	5.3	13.3	27.7	1.6	3.2	0.5

(2) 男性の意識

区 分	回答者数	夫や家族の理解・協力	家族経営協定の締結	家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破	雇用等による農業労働力の確保	農作業の省力化（機械化・ITの活用等）	保育・介護等の外部サービスの利用
計	423	85.1	19.4	37.8	50.1	64.3	33.6
年 齢 階 層 別							
49 歳 以 下	68	82.4	20.6	26.5	48.5	61.8	23.5
50 ～ 59 歳	136	87.5	19.1	39.7	58.8	67.6	43.4
60 ～ 64 歳	219	84.5	19.2	40.2	45.2	63.0	30.6

区 分	経営管理等の在宅学習や託児サービス付きの研修	母性保護にも配慮した労務管理	女性の意見を踏まえた地域農業の運営	その他	特に必要ない	無回答
計	5.0	15.8	41.4	0.9	2.4	1.4
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	5.9	20.6	39.7	2.9	2.9	2.9
50 ～ 59 歳	5.1	14.0	42.6	0.7	0.7	1.5
60 ～ 64 歳	4.6	15.5	41.1	0.5	3.2	0.9

6 女性における現在の報酬（給与など）のあり方に対する満足度

(1) 女性の意識

区 分	回答者数	現在報酬を受け取っており、満足である	現在報酬を受け取っているが、満足していない	現在報酬を受け取っていないが、不満はない	現在報酬を受け取っておらず、不満がある	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	457	37.6	23.4	28.0	9.6	1.3
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	72	56.9	19.4	18.1	5.6	-
50 ～ 59 歳	197	34.5	32.0	20.3	11.2	2.0
60 ～ 64 歳	188	33.5	16.0	39.9	9.6	1.1

(2) 男性の意識

区 分	回答者数	現在報酬を受け取っており、満足していると思う	現在報酬を受け取っているが、満足していないと思う	現在報酬を受け取っていないが、不満はないと思う	現在報酬を受け取っておらず、不満があると思う	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	423	27.0	33.6	24.1	13.9	1.4
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	68	39.7	27.9	25.0	7.4	-
50 ～ 59 歳	136	25.7	41.2	17.6	13.2	2.2
60 ～ 64 歳	219	23.7	30.6	27.9	16.4	1.4

7 家族農業経営における家族各人の報酬（給与など）のあり方に関する女性の意向及び男性の意識
 (1) 女性の意向

区 分	回答者数	家族各人が定期的 （月給、四半期ごと など）に、定額の報 酬を受け取るべき	家族各人が農業収益 に応じて一定割合で 報酬を受け取るべき （収益分配）	家族の話し合いによ り、必要な時に報酬 を各人が受け取るべ き
計	人 457	% 42.2	% 16.6	% 20.8
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	72	54.2	16.7	16.7
50 ～ 59 歳	197	42.6	19.3	19.3
60 ～ 64 歳	188	37.2	13.8	23.9

区 分	普段から経営主が収 益を管理し、その判 断に基づいて各人に 報酬を配分するべき	家族各人への 報酬は必要ない	その他	無回答
計	% 10.9	% 5.7	% 1.5	% 2.2
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	8.3	1.4	2.8	-
50 ～ 59 歳	11.7	4.1	1.0	2.0
60 ～ 64 歳	11.2	9.0	1.6	3.2

(2) 男性の意識

区 分	回答者数	家族各人が定期的 （月給、四半期ごと など）に、定額の報 酬を受け取るべき	家族各人が農業収益 に応じて一定割合で 報酬を受け取るべき （収益分配）	家族の話し合いによ り、必要な時に報酬 を各人が受け取るべ き
計	人 423	% 39.5	% 16.3	% 21.7
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	68	48.5	10.3	20.6
50 ～ 59 歳	136	39.7	19.1	22.8
60 ～ 64 歳	219	36.5	16.4	21.5

区 分	普段から経営主が収 益を管理し、その判 断に基づいて各人に 報酬を配分するべき	家族各人への 報酬は必要ない	その他	無回答
計	% 11.1	% 8.5	% 1.9	% 0.9
年 齢 階 層 別				
49 歳 以 下	8.8	7.4	4.4	-
50 ～ 59 歳	11.8	3.7	0.7	2.2
60 ～ 64 歳	11.4	11.9	1.8	0.5

8 女性農業者の経済的自立につながるために、女性の個人名義で所有したい（すべき）資産等に関する女性の意向及び男性の意識（複数回答）

(1) 女性の意向

区分	回答者数	預貯金	家屋	宅地	農地	農作業施設・農産物加工施設
計	人 457	% 82.5	% 8.5	% 7.7	% 8.1	% 6.3
年齢階層別						
49歳以下	72	70.8	2.8	5.6	8.3	1.4
50～59歳	197	85.3	11.2	8.6	6.6	5.6
60～64歳	188	84.0	8.0	7.4	9.6	9.0

区分	家畜・農作業機械等	農業者年金	生命保険	その他	資産等を所有したいとは思わない	無回答
計	% 3.3	% 25.8	% 51.6	% 1.1	% 11.2	% 1.1
年齢階層別						
49歳以下	2.8	30.6	41.7	2.8	19.4	-
50～59歳	3.6	27.4	54.3	1.0	9.1	1.5
60～64歳	3.2	22.3	52.7	0.5	10.1	1.1

(2) 男性の意識

区分	回答者数	預貯金	家屋	宅地	農地	農作業施設・農産物加工施設
計	人 423	% 87.9	% 14.2	% 11.8	% 21.3	% 12.8
年齢階層別						
49歳以下	68	82.4	10.3	7.4	23.5	16.2
50～59歳	136	93.4	16.2	9.6	19.1	6.6
60～64歳	219	86.3	14.2	14.6	21.9	15.5

区分	家畜・農作業機械等	農業者年金	生命保険	その他	資産等を所有する必要はない	無回答
計	% 9.0	% 38.3	% 65.0	% 1.4	% 3.3	% 0.9
年齢階層別						
49歳以下	8.8	35.3	58.8	-	7.4	-
50～59歳	5.9	38.2	70.6	1.5	1.5	0.7
60～64歳	11.0	39.3	63.5	1.8	3.2	1.4

9 女性が地域活動へ参画することに関する女性の意向及び男性の意識

(1) 女性の意向

ア 農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画

区 分	回答者数	現在参画しており、今後も続けたい	現在参画しているが、今後はやめたい	現在参画していないが、今後は参画したい	現在参画しておらず、今後も参画したくない	無回答
計	457	5.9	6.1	11.6	70.7	5.7
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	72	6.9	4.2	9.7	76.4	2.8
50 ～ 59 歳	197	6.6	8.1	16.2	64.5	4.6
60 ～ 64 歳	188	4.8	4.8	7.4	75.5	7.4

イ 育児支援や介護支援に関する取組

区 分	回答者数	現在参画しており、今後も続けたい	現在参画しているが、今後はやめたい	現在参画していないが、今後は参画したい	現在参画しておらず、今後も参画したくない	無回答
計	457	7.7	2.0	35.2	47.5	7.7
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	72	9.7	-	37.5	50.0	2.8
50 ～ 59 歳	197	9.1	1.5	42.1	40.6	6.6
60 ～ 64 歳	188	5.3	3.2	27.1	53.7	10.6

ウ 農地保全等の環境保全に関する取組

区 分	回答者数	現在参画しており、今後も続けたい	現在参画しているが、今後はやめたい	現在参画していないが、今後は参画したい	現在参画しておらず、今後も参画したくない	無回答
計	457	8.3	2.6	24.7	56.5	7.9
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	72	9.7	2.8	22.2	62.5	2.8
50 ～ 59 歳	197	8.6	3.0	28.4	52.8	7.1
60 ～ 64 歳	188	7.4	2.1	21.8	58.0	10.6

エ 食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組

区 分	回答者数	現在参画しており、今後も続けたい	現在参画しているが、今後はやめたい	現在参画していないが、今後は参画したい	現在参画しておらず、今後も参画したくない	無回答
計	457	11.2	2.2	48.1	31.3	7.2
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	72	13.9	-	45.8	36.1	4.2
50 ～ 59 歳	197	13.7	1.5	49.7	28.9	6.1
60 ～ 64 歳	188	7.4	3.7	47.3	31.9	9.6

オ 地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組

区分	回答者数	現在参画しており、今後も続けたい	現在参画しているが、今後はやめたい	現在参画していないが、今後は参画したい	現在参画しておらず、今後も参画したくない	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	457	13.6	1.5	41.4	36.1	7.4
年齢階層別						
49歳以下	72	18.1	-	40.3	37.5	4.2
50～59歳	197	13.2	1.5	44.7	34.0	6.6
60～64歳	188	12.2	2.1	38.3	37.8	9.6

カ 伝統文化や技術の継承に関する取組

区分	回答者数	現在参画しており、今後も続けたい	現在参画しているが、今後はやめたい	現在参画していないが、今後は参画したい	現在参画しておらず、今後も参画したくない	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	457	7.0	1.1	29.8	53.8	8.3
年齢階層別						
49歳以下	72	11.1	-	33.3	51.4	4.2
50～59歳	197	8.1	1.5	33.0	50.8	6.6
60～64歳	188	4.3	1.1	25.0	58.0	11.7

キ 農産物の加工・販売等の起業活動

区分	回答者数	現在参画しており、今後も続けたい	現在参画しているが、今後はやめたい	現在参画していないが、今後は参画したい	現在参画しておらず、今後も参画したくない	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	457	8.3	2.0	34.6	47.0	8.1
年齢階層別						
49歳以下	72	11.1	-	47.2	37.5	4.2
50～59歳	197	8.1	1.5	37.1	46.2	7.1
60～64歳	188	7.4	3.2	27.1	51.6	10.6

ク 女性農業者のネットワークづくり

区分	回答者数	現在参画しており、今後も続けたい	現在参画しているが、今後はやめたい	現在参画していないが、今後は参画したい	現在参画しておらず、今後も参画したくない	無回答
	人	%	%	%	%	%
計	457	9.2	2.8	32.4	48.1	7.4
年齢階層別						
49歳以下	72	13.9	1.4	33.3	47.2	4.2
50～59歳	197	10.7	3.6	39.1	41.1	5.6
60～64歳	188	5.9	2.7	25.0	55.9	10.6

9 女性が地域活動へ参画することに関する女性の意向及び男性の意識（続き）

(2) 男性の意識

ア 農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画

区 分	回答者数	現在参画しており、今後も続けて欲しい	現在参画しているが、今後はやめて欲しい	現在参画していないが、今後は参画して欲しい	現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない	無回答
計	423	11.3	3.8	27.0	49.2	8.7
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	68	16.2	-	30.9	47.1	5.9
50 ～ 59 歳	136	11.8	4.4	28.7	52.2	2.9
60 ～ 64 歳	219	9.6	4.6	24.7	47.9	13.2

イ 育児支援や介護支援に関する取組

区 分	回答者数	現在参画しており、今後も続けて欲しい	現在参画しているが、今後はやめて欲しい	現在参画していないが、今後は参画して欲しい	現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない	無回答
計	423	14.7	1.7	42.1	29.1	12.5
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	68	8.8	2.9	50.0	27.9	10.3
50 ～ 59 歳	136	14.0	0.7	51.5	27.2	6.6
60 ～ 64 歳	219	16.9	1.8	33.8	30.6	16.9

ウ 農地保全等の環境保全に関する取組

区 分	回答者数	現在参画しており、今後も続けて欲しい	現在参画しているが、今後はやめて欲しい	現在参画していないが、今後は参画して欲しい	現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない	無回答
計	423	17.3	1.4	36.9	33.8	10.6
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	68	13.2	1.5	41.2	33.8	10.3
50 ～ 59 歳	136	18.4	1.5	40.4	34.6	5.1
60 ～ 64 歳	219	17.8	1.4	33.3	33.3	14.2

エ 食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組

区 分	回答者数	現在参画しており、今後も続けて欲しい	現在参画しているが、今後はやめて欲しい	現在参画していないが、今後は参画して欲しい	現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない	無回答
計	423	16.1	1.4	55.3	16.1	11.1
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	68	17.6	1.5	55.9	14.7	10.3
50 ～ 59 歳	136	14.7	-	64.7	14.7	5.9
60 ～ 64 歳	219	16.4	2.3	49.3	17.4	14.6

オ 地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組

区分	回答者数	現在参画しており、今後も続けて欲しい	現在参画しているが、今後はやめて欲しい	現在参画していないが、今後は参画して欲しい	現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない	無回答
計	423	16.5	1.2	52.2	19.6	10.4
年齢階層別						
49歳以下	68	16.2	1.5	57.4	16.2	8.8
50～59歳	136	16.2	0.7	59.6	19.1	4.4
60～64歳	219	16.9	1.4	46.1	21.0	14.6

カ 伝統文化や技術の継承に関する取組

区分	回答者数	現在参画しており、今後も続けて欲しい	現在参画しているが、今後はやめて欲しい	現在参画していないが、今後は参画して欲しい	現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない	無回答
計	423	11.1	1.4	42.6	31.9	13.0
年齢階層別						
49歳以下	68	10.3	2.9	50.0	23.5	13.2
50～59歳	136	10.3	0.7	52.9	32.4	3.7
60～64歳	219	11.9	1.4	33.8	34.2	18.7

キ 農産物の加工・販売等の起業活動

区分	回答者数	現在参画しており、今後も続けて欲しい	現在参画しているが、今後はやめて欲しい	現在参画していないが、今後は参画して欲しい	現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない	無回答
計	423	9.5	1.7	45.9	32.6	10.4
年齢階層別						
49歳以下	68	10.3	2.9	51.5	23.5	11.8
50～59歳	136	8.1	0.7	56.6	31.6	2.9
60～64歳	219	10.0	1.8	37.4	36.1	14.6

ク 女性農業者のネットワークづくり

区分	回答者数	現在参画しており、今後も続けて欲しい	現在参画しているが、今後はやめて欲しい	現在参画していないが、今後は参画して欲しい	現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない	無回答
計	423	11.8	1.4	52.5	23.4	10.9
年齢階層別						
49歳以下	68	13.2	1.5	52.9	23.5	8.8
50～59歳	136	12.5	0.7	64.7	16.2	5.9
60～64歳	219	11.0	1.8	44.7	27.9	14.6

10 女性が農協の役員、農業委員会等の地域や各団体の方針を決定する場へ参画することについて、「やめたい（やめて欲しい）」又は「参画したくない（参画して欲しくない）」と考える理由（複数回答）

（9（1）ア又は9（2）アで「現在参画しているが、今後はやめたい（やめて欲しい）」又は「現在参画しておらず、今後も参画したくない（して欲しくない）」と回答した者のみ回答）

(1) 女性の意向

区 分	回答者数	家事・育児・介護等の負担が大きく、時間がないため	家族の理解・協力が得られないため	自身の農業を行うのに精一杯なため	慣習・慣行上、女性が参画しにくいいため	組織の中で女性の人数が少なく、女性の意見が通りにくいと思うため
計	人 351	% 30.2	% 6.0	% 60.4	% 14.2	% 15.4
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	58	39.7	6.9	53.4	24.1	15.5
50 ～ 59 歳	143	32.2	7.0	63.6	11.9	16.1
60 ～ 64 歳	150	22.7	4.7	59.3	12.7	14.7

区 分	農政や地域農業に関する知識が不足しているため	組織に関わるメリットがわからないため	考えたことがないため	その他	無回答
計	% 35.6	% 25.9	% 30.5	% 4.6	% 8.3
年 齢 階 層 別					
49 歳 以 下	43.1	29.3	34.5	6.9	3.4
50 ～ 59 歳	35.0	31.5	30.8	4.2	10.5
60 ～ 64 歳	32.7	19.3	28.0	4.0	10.0

(2) 男性の意識

区 分	回答者数	家事・育児・介護等の負担が大きく、時間がないため	家族の理解・協力が得られないため	自身の農業を行うのに精一杯なため	慣習・慣行上、女性が参画しにくいいため	組織の中で女性の人数が少なく、女性の意見が通りにくいと思うため
計	人 224	% 38.4	% 4.9	% 57.1	% 14.3	% 13.8
年 齢 階 層 別						
49 歳 以 下	32	43.8	3.1	43.8	18.8	12.5
50 ～ 59 歳	77	49.4	6.5	57.1	16.9	14.3
60 ～ 64 歳	115	29.6	4.3	60.9	11.3	13.9

区 分	農政や地域農業に関する知識が不足しているため	組織に関わるメリットがわからないため	考えたことがないため	その他	無回答
計	% 33.0	% 28.6	% 15.2	% 3.6	% 11.2
年 齢 階 層 別					
49 歳 以 下	34.4	18.8	6.3	3.1	15.6
50 ～ 59 歳	37.7	31.2	14.3	2.6	9.1
60 ～ 64 歳	29.6	29.6	18.3	4.3	11.3

基本項目1 現在該当する事項（複数回答）

(1) 女性

区分	回答者数	認定農業者である	法人化している	人・農地プランの担い手等に位置づけられている	青色申告をしている	家族経営協定を締結している	あてはまるものはない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
計	457	24.9	3.3	9.2	45.3	21.4	36.5	-
年齢階層別								
49歳以下	72	22.2	2.8	9.7	45.8	34.7	29.2	-
50～59歳	197	31.5	3.0	11.2	49.2	20.3	32.0	-
60～64歳	188	19.1	3.7	6.9	41.0	17.6	44.1	-

(2) 男性

区分	回答者数	認定農業者である	法人化している	人・農地プランの担い手等に位置づけられている	青色申告をしている	家族経営協定を締結している	あてはまるものはない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%
計	423	66.0	3.8	29.3	66.4	23.2	15.6	-
年齢階層別								
49歳以下	68	69.1	5.9	36.8	70.6	29.4	14.7	-
50～59歳	136	76.5	1.5	30.9	75.0	25.0	9.6	-
60～64歳	219	58.4	4.6	26.0	59.8	20.1	19.6	-

基本項目2 現在携わっていること（複数回答）

(1) 女性

区分	回答者数	農業経営方針の決定	農業経営方針について意見を出す	農作業の責任者	農作業（責任者以外）	農作業の手伝い	経理等の事務作業	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
計	457	13.1	48.1	12.5	62.4	47.5	40.5	3.1	-
年齢階層別									
49歳以下	72	11.1	47.2	8.3	59.7	50.0	38.9	6.9	-
50～59歳	197	14.7	49.7	12.7	70.6	41.1	45.7	2.5	-
60～64歳	188	12.2	46.8	13.8	54.8	53.2	35.6	2.1	-

(2) 男性

区分	回答者数	農業経営方針の決定	農業経営方針について意見を出す	農作業の責任者	農作業（責任者以外）	農作業の手伝い	経理等の事務作業	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
計	423	79.4	44.2	86.1	18.0	11.1	40.7	1.9	-
年齢階層別									
49歳以下	68	86.8	57.4	80.9	17.6	10.3	36.8	-	-
50～59歳	136	83.1	46.3	90.4	14.0	8.8	48.5	2.9	-
60～64歳	219	74.9	38.8	84.9	20.5	12.8	37.0	1.8	-

【調査事項】

＜女性農業者用＞

初めに基本項目にご回答いただいた上で、間にお進みください。

(基本項目 1) 次の選択肢のうち、あなたがあてはまるものはどれですか。

(該当する選択肢の番号を全て選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 認定農業者である
- 2 法人化している
- 3 人・農地プランの地域の担い手等に位置づけられている
- 4 青色申告をしている
- 5 家族経営協定を締結している
- 6 1～5にあてはまるものはない

(基本項目 2) 現在、農業においてどのようなことに携わっていますか。

(該当する選択肢の番号を全て選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 農業経営方針の決定
- 2 農業経営方針について意見を出す
- 3 農作業の責任者
- 4 農作業（責任者以外）
- 5 農作業の手伝い
- 6 経理等の事務作業
- 7 その他（具体的に回答用紙に記入してください。)

問 1 あなたは、今後、農業にどのように携わりたいですか。

(該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい
- 2 共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わりたい
- 3 共同経営者として特定の部門を責任もって経営したい
- 4 経営方針決定は夫あるいは親等が行うが、自分の意見も反映させたい
- 5 指示された農作業にだけ従事したい
- 6 農作業が忙しいときだけ手伝いたい
- 7 農作業は行わず、経理等の事務作業に携わりたい
- 8 その他（具体的に回答用紙に記入してください。)

問 2 あなたは、女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要なことは何だと思いませんか。

(該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 家族経営協定等※により経営方針への女性の関わり方について取り決めるを行うこと
- 2 農業技術・経営等に関する知識の習得
- 3 家事・育児・介護等の負担の軽減
- 4 家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破

- 5 その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
- 6 特になし

※ 家族経営協定とは、家族農業経営に携わる各世帯員が意欲とやり甲斐を持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき取り決めるものです。

問3 あなたは、農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等にバランス良く携われていると思いますか。
（該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。）

- 1 バランス良く携われている
- 2 バランス良く携わっていない

【問3で「2」を選ばれた方にお聞きします。】

問4 あなたは、農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる時間について、今後、どのようにしたいと思いますか。「(1)家事」、「(2)育児」、「(3)介護」、「(4)農業（生産）」、「(5)農業（加工・流通・販売）」、「(6)地域活動」のそれぞれについてご回答ください。
（該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。）

- 1 携わる時間を増やしたい
- 2 どちらともいえない
- 3 携わる時間を減らしたい
- 4 該当なし

問5 あなたは、女性が農業、地域活動（婦人会等地縁的なグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる中で、バランスの取れた仕事や地域活動、家庭生活を実現するためにはどのようなことが必要だと考えていますか。
（該当する選択肢の番号をすべて選択して回答用紙に記入してください。）

- 1 夫や家族の理解・協力
- 2 家族経営協定の締結
- 3 家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破
- 4 雇用等による農業労働力の確保
- 5 農作業の省力化（機械化・ITの活用等）
- 6 保育・介護等の外部サービスの利用
- 7 経営管理等の在宅学習や託児サービス付きの研修
- 8 母性保護にも配慮した労務管理
- 9 女性の意見を踏まえた地域農業の運営
- 10 その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
- 11 特に必要ない

問6 あなたは、現在の報酬（給与など）のあり方に満足していますか。
(該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 現在報酬を受け取っており、満足である
- 2 現在報酬を受け取っているが、満足していない
- 3 現在報酬を受け取っていないが、不満はない
- 4 現在報酬を受け取っておらず、不満がある

問7 あなたは、家族農業経営における家族各人の報酬（給与など）のあり方についてどのように考えていますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選択してください。
(該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 家族各人が定期的（月給、四半期ごとなど）に、定額の報酬を受け取るべき
- 2 家族各人が農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべき（収益分配）
- 3 家族の話し合いにより、必要な時に報酬を各人が受け取るべき
- 4 普段から経営主が収益を管理し、その判断に基づいて各人に報酬を配分するべき
- 5 家族各人への報酬は必要ない
- 6 その他（具体的に回答用紙に記入してください。)

問8 個人名義の資産等を所有することが女性農業者の経済的自立につながると考えられますが、あなたは、自分自身の名義でどのような資産等を所有したいですか。
(該当する選択肢の番号をすべて選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 預貯金
- 2 家屋
- 3 宅地
- 4 農地
- 5 農作業施設・農産物加工施設
- 6 家畜・農作業機械等
- 7 農業者年金
- 8 生命保険
- 9 その他（具体的に回答用紙に記入してください。)
- 10 資産等を所有したいとは思わない

問9 あなたは、以下の(1)～(8)の活動に参画することについてどのような考えをお持ちですか。
((1)～(8)のそれぞれについて、該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に○をつけてください。)

- (1) 農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画
- (2) 育児支援や介護支援に関する取組
- (3) 農地保全等の環境保全に関する取組
- (4) 食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組
- (5) 地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組
- (6) 伝統文化や技術の継承に関する取組
- (7) 農産物の加工・販売等の起業活動
- (8) 女性農業者のネットワークづくり

選択肢

- 1 現在参画しており、今後も続けたい
- 2 現在参画しているが、今後はやめたい
- 3 現在参画していないが、今後は参画したい
- 4 現在参画しておらず、今後も参画したくない

【問9の(1)で「2」または「4」を選ばれた方にお聞きします。】

問10 あなたは、問9の(1)「農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画」について、なぜ「やめたい」または「参画したくない」とお考えなのか。

(該当する選択肢の番号をすべて選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 家事・育児・介護等の負担が大きく、時間がないため
- 2 家族の理解・協力が得られないため
- 3 自身の農業を行うのに精一杯なため
- 4 慣習・慣行上、女性が参画しにくい
- 5 組織の中で女性の人数が少なく、女性の意見が通りにくいと思うため
- 6 農政や地域農業に関する知識が不足しているため
- 7 組織に関わるメリットがわからないため
- 8 考えたことがないため
- 9 その他（具体的に回答用紙に記入してください。)

<配偶者（男性農業者）用>

初めに基本項目にご回答いただいた上で、問にお進みください。

(基本項目1) 次の選択肢のうち、あなたがあてはまるものはどれですか。

(該当する選択肢の番号を全て選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 認定農業者である
- 2 法人化している
- 3 人・農地プランの担い手等に位置づけられている
- 4 青色申告をしている
- 5 家族経営協定を締結している
- 6 1～5にあてはまるものはない

(基本項目2) 現在、農業においてどのようなことに携わっていますか。

(該当する選択肢の番号を全て選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 農業経営方針の決定
- 2 農業経営方針について意見を出す
- 3 農作業の責任者
- 4 農作業（責任者以外）
- 5 農作業の手伝い
- 6 経理等の事務作業
- 7 その他（具体的に回答用紙に記入してください。)

問1 あなたは、今後、配偶者に農業にどのように携わってもらいたいと思いますか。
(該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい
- 2 共同経営者として主体的に農業経営方針の決定に携わってもらいたい
- 3 共同経営者として特定の部門を責任もって経営してもらいたい
- 4 経営方針決定は本人あるいは親等が主に行うが、女性にも意見を述べてもらいたい
- 5 指示した農作業にだけ従事してもらいたい
- 6 農作業が忙しいときだけ手伝ってもらいたい
- 7 農作業は行わず、経理等の事務作業に携わってもらいたい
- 8 その他（具体的に回答用紙に記入してください。）

問2 あなたは、女性が農業経営方針の決定に参画しやすい環境を整える上で、最も必要なことは何だと思いますか。
(該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 家族経営協定等※により経営方針への女性の関わり方について取り決めを行うこと
- 2 農業技術・経営等に関する知識の習得
- 3 家事・育児・介護等の負担の軽減
- 4 家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破
- 5 その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
- 6 特にない

※ 家族協定とは、家族農業経営に携わる各世帯員が、意欲とやり甲斐を持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき取り決めるものです。

問3 あなたは、配偶者が農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等にバランス良く携われていると思いますか。
(該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 バランス良く携われている
- 2 バランス良く携わっていない

【問3で「2」を選ばれた方にお聞きします。】

問4 あなたは、配偶者に農業、地域活動（女性農業者等のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる時間について、今後、どのようにして欲しいと思いますか。「(1)家事」、「(2)育児」、「(3)介護」、「(4)農業

（生産）」、「(5)農業（加工・流通・販売）」、「(6)地域活動」のそれぞれについてご回答ください。

（該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。）

- 1 携わる時間を増やして欲しい
- 2 どちらともいえない
- 3 携わる時間を減らして欲しい
- 4 該当なし

問5 あなたは、女性が農業、地域活動（女性農業者のグループ活動やNPO等による地域に根ざした活動）や家事・育児・介護等に携わる中で、バランスの取れた仕事や地域活動、家庭生活を実現するためにはどのようなことが必要だと考えていますか。

（該当する選択肢の番号をすべて選択して回答用紙に記入してください。）

- 1 夫や家族の理解・協力
- 2 家族経営協定の締結
- 3 家事・育児等は女性の仕事という固定的役割分担の意識の打破
- 4 雇用等による農業労働力の確保
- 5 農作業の省力化（機械化・ITの活用）
- 6 保育・介護等の外部サービスの利用
- 7 経営管理等の在宅学習や託児サービス付きの研修
- 8 母性保護にも配慮した労務管理
- 9 女性の意見を踏まえた地域農業の運営
- 10 その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
- 11 特に必要ない

問6 あなたは配偶者が、現在の家族農業経営における報酬（給与など）のあり方に満足していると思いますか。

（該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。）

- 1 現在報酬を受け取っており、満足していると思う
- 2 現在報酬を受け取っているが、満足していないと思う
- 3 現在報酬を受け取っていないが、不満はないと思う
- 4 現在報酬を受け取っておらず、不満があると思う

問7 あなたは、家族農業経営における家族各人の報酬（給与など）のあり方についてどのように考えていますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選択してください。

（該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に記入してください。）

- 1 家族各人が定期的（月給、四半期ごとなど）に、定額の報酬を受け取るべき
- 2 家族各人が農業収益に応じて一定割合で報酬を受け取るべき（収益分配）

- 3 家族の話し合いにより、必要な時に報酬を各人が受け取るべき
- 4 普段から経営主が収益を管理し、その判断に基づいて各人に報酬を配分するべき
- 5 家族各人への報酬は必要ない
- 6 その他（具体的に回答用紙に記入してください。）

問8 個人名義の資産等を所有することが女性の経済的自立につながると考えられますが、あなたは、女性農業者が自身の名義でどのような資産等を所有すべきと考えていますか。

（該当する選択肢の番号をすべて選択して回答用紙に記入してください。）

- 1 預貯金
- 2 家屋
- 3 宅地
- 4 農地
- 5 農作業施設・農産物加工施設
- 6 家畜・農作業機械等
- 7 農業者年金
- 8 生命保険
- 9 その他（具体的に回答用紙に記入してください。）
- 10 資産等を所有する必要はない

問9 あなたは、以下の(1)～(8)の活動に配偶者が参画することについて、どのような考えをお持ちですか。

（(1)～(8)のそれぞれについて、該当する選択肢の番号を1つ選択して回答用紙に○をつけてください。）

- (1) 農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画
- (2) 育児支援や介護支援に関する取組
- (3) 農地保全等の環境保全に関する取組
- (4) 食に関する知識の習得や関心を深めるための食育に関する取組
- (5) 地産地消など地域農産物の活用促進に関する取組
- (6) 伝統文化や技術の継承に関する取組
- (7) 農産物の加工・販売等の起業活動
- (8) 女性農業者のネットワークづくり

選択肢

- 1 現在参画しており、今後も続けて欲しい
- 2 現在参画しているが、今後はやめて欲しい
- 3 現在参画していないが、今後は参画して欲しい
- 4 現在参画しておらず、今後も参画して欲しくない

【問9の(1)で「2」または「4」を選ばれた方にお聞きします。】

問10 あなたは、問9の(1)「農協の役員、農業委員等の地域や各団体の方針を決定する場への参画」について、なぜ「やめて欲しい」または「参画して欲しくない」とお考えなのですか。

(該当する選択肢の番号をすべて選択して回答用紙に記入してください。)

- 1 家事・育児・介護等の負担が大きく、時間がないため
- 2 家族の理解・協力が得られないため
- 3 自身の農業を行うのに精一杯なため
- 4 慣習・慣行上、女性が参画しにくいいため
- 5 組織の中で女性の人数が少なく、女性の意見が通りにくいと思うため
- 6 農政や地域農業に関する知識が不足しているため
- 7 組織に関わるメリットがわからないため
- 8 考えたことがないため
- 9 その他（具体的に回答用紙に記入してください。）

【調査の概要】

1 調査の目的

活力ある農村の実現に向け、昨今、農村における女性の活躍推進のための様々な取組が実施されているところである。

女性は、農業就業人口の約半数を占め、農業のみならず地域活動においても重要な役割を果たしている。しかし、農協役員や農業委員等に占める女性の割合については増加傾向にあるものの、いずれも1割に満たない低い水準に止まっており、農業・農村の意志決定の場において女性の意見が反映されにくい状況にある。

このような状況を打破し、女性の農業経営や意志決定の場への参画など女性の活躍を推進していくことが重要となっている。

このため、女性農業者及びその配偶者(男性農業者)の、女性農業者の社会参画・経営参画に関する意識・意向を把握し、更なる女性農業者の活躍推進に向けた取組の企画・立案のための検討資料とすることを目的に実施するものである。

2 調査の対象

2015年農林業センサス農林業経営体調査における家族経営に該当する農業経営体において、①経営主及びその配偶者であって、共に62歳未満で自営農業に年間150日以上従事している者とし、①に該当しない場合にあつては、②同居している農業経営の後継者及びその配偶者であつて、共に62歳未満で自営農業に年間150日以上従事している者とした。

対象者数は3,000世帯(女性農業者3,000人、その配偶者3,000人)とした。

3 調査抽出等

2015年農林業センサス結果に基づいて作成した母集団名簿を用いて、系統抽出法により3,000世帯(女性農業者3,000人、その配偶者3,000人)を抽出した。

4 調査時期

本調査は、平成29年12月下旬から平成30年1月中旬までの間に実施した。

5 調査方法

本省からの往復郵送調査により実施した。

6 調査対象者数及び回収率

区分	対象者数(人)	回答者数(人)	回収率(%)
女性農業者	3,000	457	15.2
配偶者(男性農業者)	3,000	423	14.1

7 利用上の注意

- (1) 年齢階層は、農林業センサス時点の年齢に3歳を加算し、本意向調査実施時期の年齢に置き換えたものである。
- (2) 図中の人数及び統計表の各回答者数は、各設問の有効回答者数である。
- (3) 統計表の各回答率は、各設問(各区分)の有効回答者数計を100.0とする割合である。

- (4) 表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げ値は必ずしも一致しない。
- (5) 統計表に使用した記号「-」は、事実のないことを表す。
- (6) 統計表の数値の中には、回答者数の少ないものもあるので、利用に当たっては、十分注意されたい。
- (7) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「農家における男女共同参画に関する意向調査」（農林水産省）による旨を記載してください。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「農林水産行政等に対する意識・意向調査」に分類しています。

【 <http://www.maff.go.jp/j/finding/mind/index.html> 】

お問合せ先

◎本調査結果について

農林水産省 経営局
就農・女性課女性活躍推進室 経営支援班
電 話：(代表) 03-3502-8111 内線：5194
(直通) 03-3502-6600
F A X： 03-3593-2612

◎食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査について

農林水産省 大臣官房 統計部
生産流通消費統計課消費統計室 価格・消費動向班
モニター係
電 話：(代表) 03-3502-8111 内線：3715
(直通) 03-3502-5677
F A X： 03-3502-3634

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房 統計部
統計企画管理官 広報普及班
電 話：(代表) 03-3502-8111 内線：3589
(直通) 03-6744-2037
F A X： 03-3501-9644